2026年3月期　第１四半期
決算報告

2025.8.8

第一生命ホールディングス株式会社

目次

- 本日のポイント P.3
- グループ各社の業績概要 P.12
- グループEV P.23
- 参考データ P.25

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2025/6末	144.81円	169.66円	94.50円
2025/3末	149.52円	162.08円	93.97円
2024/12末	158.18円	164.92円	98.50円
2024/6末	161.07円	172.33円	107.00円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業		出資比率	決算期
DL	第一生命	100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命	100%	
NFL	ネオファースト生命	100%	
ipet	アイペット	100%	

海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	47.4%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月

非保険事業(アセットマネジメント事業・新規事業)				
AMO	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
AMO(US)	アセットマネジメントOne(USA)	[米国] Asset Management One USA	49%(議決権) 30%(経済持分)	1-12月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	4-3月
CP	キャニオン・パートナーズ	[米国] CP New Co	19.9%	1-12月
BO	ベネフィット・ワン		100%	4-3月
	キャプラ・インベストメント	[英国] Capula Investment Management	15%	1-12月
	And Do ホールディングス		15.7%	7-6月

その他				
DLRB	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	1-12月

2025年度 第１四半期｜通期業績予想に対し、想定通りの進捗

Daiichi Life Group

連結業績

グループ修正利益 **742億円**	グループ修正利益の利益進捗は当初想定に対してインライン
修正利益（国内） **427億円**	市場環境の変化に合わせて前倒しで債券売却を実行したことで、 利益進捗は低位に止まるも、通期目標の達成確度は不変
修正利益（海外） **333億円**	PLCが事業効率化施策等含め高い進捗で牽引し、想定を上回る進捗

経済価値

ESR（概算値） **約204%**	グループESRは引き続き十分な水準を維持

トピック

- ▶ Challenger社への出資に関する当局認可を取得。8/1より持分法適用関連会社化し、利益貢献は100億円/年 程度を見込む
- ▶ TALではChallengerおよび豪Insignia Financial 傘下のMLCと提携の上、MLCが提供するSuperannuation顧客向けの商品開発の分野において協業することで合意

日々変化する環境下においても、着実に打ち手を実行
通期見通しの達成に向け、達成確度に変化はない

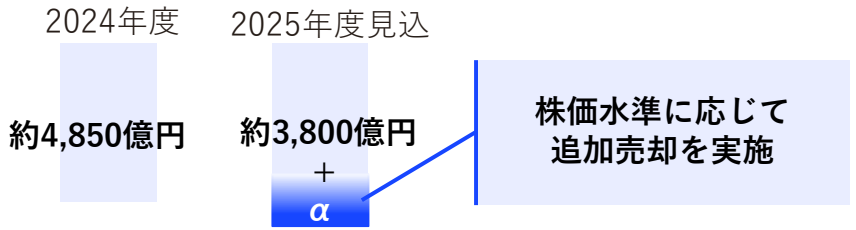
事業別対通期業績予想の達成状況

	修正利益(1)	通期予想比(1)	(参考)前期比
グループ	742億円	18%	△49%
国内事業	427億円	14%	△58%
海外事業	333億円	29%	+1%
非保険事業（新規事業・アセットマネジメント事業）	29億円	14%	+164%

- ▶ 国内事業：円金利上昇のマーケット環境において債券売却を前倒し(前倒し計上の売却損約200億円)で実施したことで、１Qの進捗は低位となったが、**通期見通しの達成確度は不変。**
- ▶ 海外事業：PLCが高進捗。円高等の影響はあるものの通期見通しの達成に向けて、海外全体で順調な進捗。
- ▶ 非保険事業：**想定通りの進捗。**２Q以降は、第一ライフ丸紅リアルエステート（年間利益貢献想定額40億円超）も加わる見通し。

【DL】株式売却額の見通しについて

株価上昇により、
国内株式リスクが増加した場合、
株式売却額を増額して対応を予定



**追加売却益の計上に併せて、
国内債券のリバランス拡大等も検討**

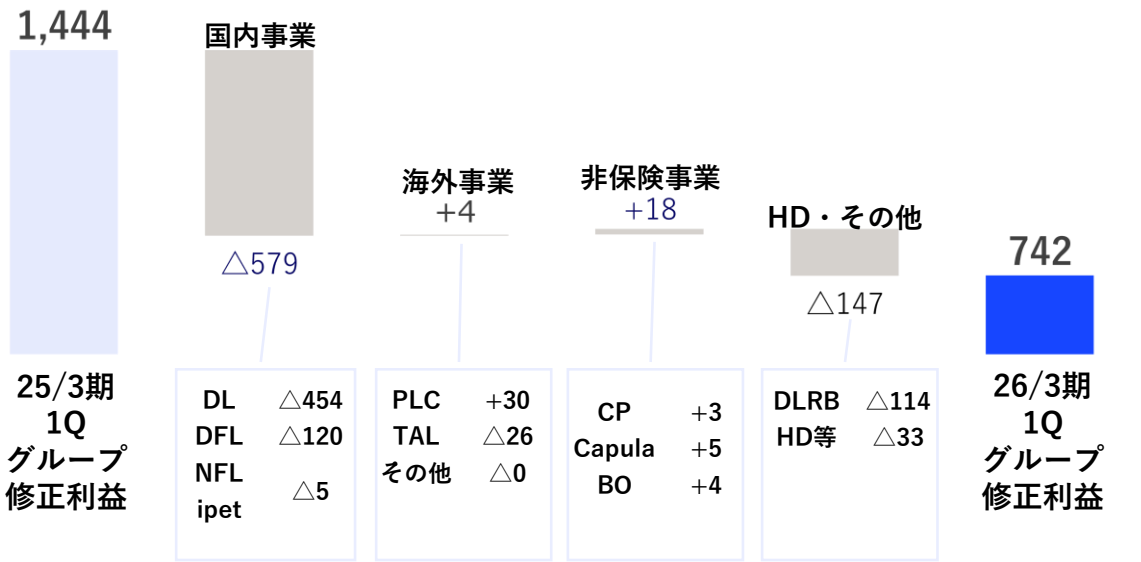
(1)事業別・通期予想比については、DFL・NFLにおけるグループ内再保険に係る損益等を調整した数値を表示

前年同期比減益も、主要因は前期の一時益の剥落や損失の前倒し計上
２Q以降の利益拡大で打ち返しを見込む

- ▶ グループ修正利益は前年同期比△49％の742億円
- ▶ 国内事業では国内株式の売却益や投信解約益の剥落等による影響や、債券売却を前倒しで行った影響で、前年同期比で減益
- ▶ 海外事業は、円高影響を受けるもPLCが利益を牽引し、前年同期比を確保

グループ修正利益・前期比変動要因

(億円)



26/3期 1Q	**427**	**333**	**29**	**△47**	**742**
25/3期 1Q	1,006	328	11	99	1,444

国内事業

- ➢ （DL）予算超だった前年同期の国内株式売却益や投信解約益の剥落による影響
- ➢ （DFL）前年同期のターゲット到達に伴う解約益の剥落や円高による影響

海外事業

- ➢ （PLC）コスト削減やポートフォリオ入替えが順調に進んでいる他、一過性要因（傘下販売チャネル売却）もあり、前年同期を上回る進捗
- ➢ （TAL）所得補償保険の支払い悪化などの影響もあり、前年同期比で減益

非保険事業

- ➢ （AM事業）Canyon、Capula、AndDoの利益貢献開始により前年同期比増益
- ➢ （BO）子会社化に伴う収益貢献額増加

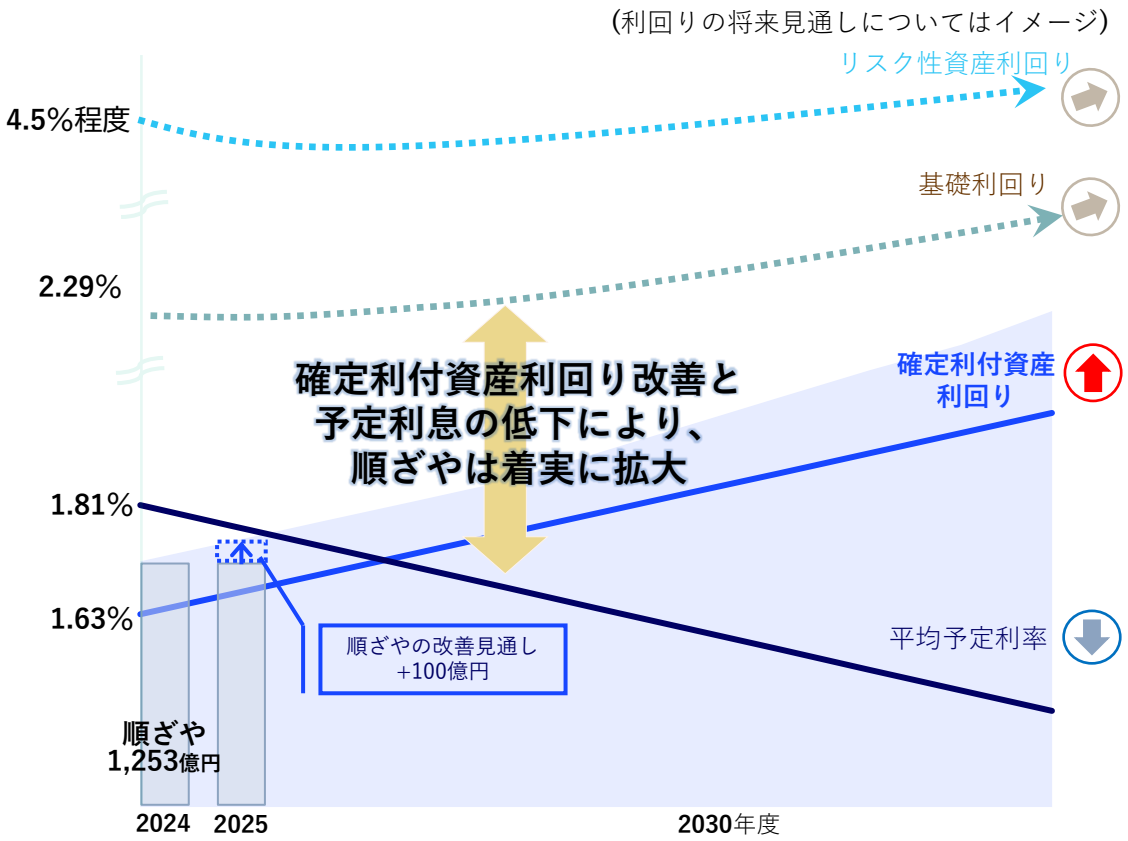
HD・その他

- ➢ （DLRB）前年同期の一時益の剥落（△67億円）の他、米国におけるスプレッド拡大の影響を受け減益
- ➢ （HD）インフレ影響やコーポレート機能拡張に伴う費用増等

円債リバランス・リスクアセットの組替えで基礎利回りは向上の見通し
金利上昇による再保険活用余地向上も含めて、順ざやは更に拡大

- ▶ 円金利上昇下における円債の積増し・リバランスを進めたことで金利リスクは極小化できており、確定利付資産利回りも着実に向上。今後はリバランスを中心とした円債ポートフォリオの改善を想定しており、更に利回りは上昇する見込み
- ▶ 平均予定利率は年を追うごとに順調に低下。国内株式売却に伴うリスク性資産利回りの一時的な低下はあるものの確定利付資産利回りの向上で一定程度相殺することで、順ざやは着実に拡大を見込む。オルタナ積増しや円債リバランス等により毎年100億円程度の順ざや改善を想定。

[DL]順ざやと資産別利回り・平均予定利率の推移と見通し



リスク性資産

国内株式の売却でリスク性資産利回りは一時的に低下も、オルタナ資産等の積増しにより中期的には回復

- ✓ 株式リスク削減に供する国内株式売却については、計画通り実施
- ✓ 国内株売却による利回り低下については、プライベートアセット・不動産等への分散投資を実施し、リスク分散の効いたポートフォリオへ転換することで、一定のリスク量の範囲内で中期的に利回りの維持・向上を図る

確定利付資産

円債リバランスを通じた確定利付資産ポートフォリオの利回り改善を見込む
確定利付資産ポートフォリオの利回りは金利上昇に伴い大きく上昇

- ✓ 金利リスク極小化を踏まえ、円債（JGB）リバランスを中心としたポートフォリオ改善を継続的に実施予定
- ✓ 更なる金利上昇局面では、アロケーション変更も含めて機動的なオペレーションを検討

平均予定利率

期間の経過に伴う高予定利率ブロックの減少や再保険の活用により、平均予定利率は確実に低下

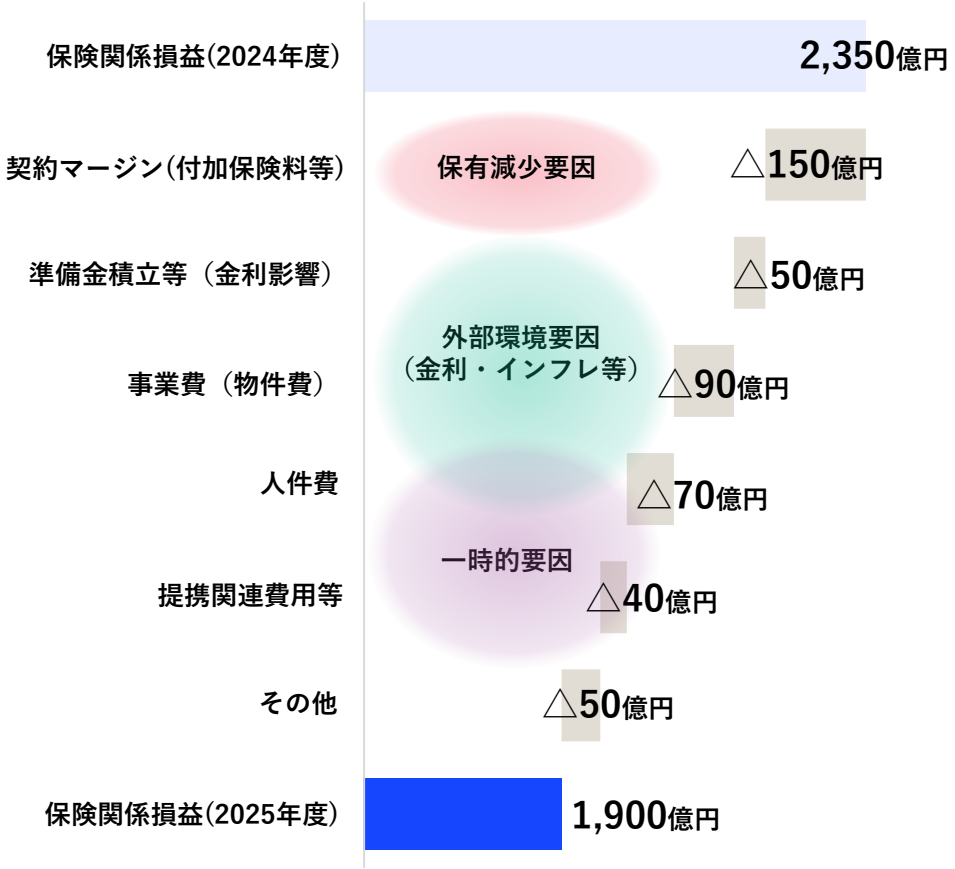
- ✓ 将来的により予定利息負担の大きなブロックの出再実施も視野に入れることで、利払負担は更に減少

(1) 2025年3月末の経済環境を前提をベースに試算 (2) 順ざや改善効果は直近経済環境が継続した場合の試算

DLの保有減に伴う保険関係損益の減少、インフレに伴う事業費増に対し、国内事業の事業効率向上に向けた検討に着手

- 2025年度の保険関係損益については、保有契約の減少に加え、市場環境要因や一時的要因も含め例年比で減少幅が大きいものの、一時的要因（賃上げ等）の剥落や保有契約減少に伴う影響の逓減により中期的には回復基調になる想定（2025年度の減益についても順ざやの拡大等で概ね相殺）
- 一方で、インフレに伴う継続的な事業費上昇および金利上昇環境下における準備金積み立て負担の拡大に対応するため、国内事業の事業効率向上に向けた目標設定（既存取組みとは別の枠組み）の検討に着手

2025年度保険関係損益（見通し）



2026年度以降の影響額と打ち手

保有減少要因	▶ 2020年度以降の販売低迷に伴う保有契約減少による影響 ▶ 高マージン契約群の減少による影響	保有契約減少影響はDL新契約業績の回復とともに逓減
外部環境要因（金利・インフレ等）	▶ 金利上昇によるコスト増加影響 ▶ インフレの継続に伴う事業費増加影響	インフレに伴う事業費増を一定程度織込み
一時的要因	▶ 2024年度の賃金ベースアップ ▶ 過去、DFL商品の販売が多かった影響	左記の影響は剥落の想定

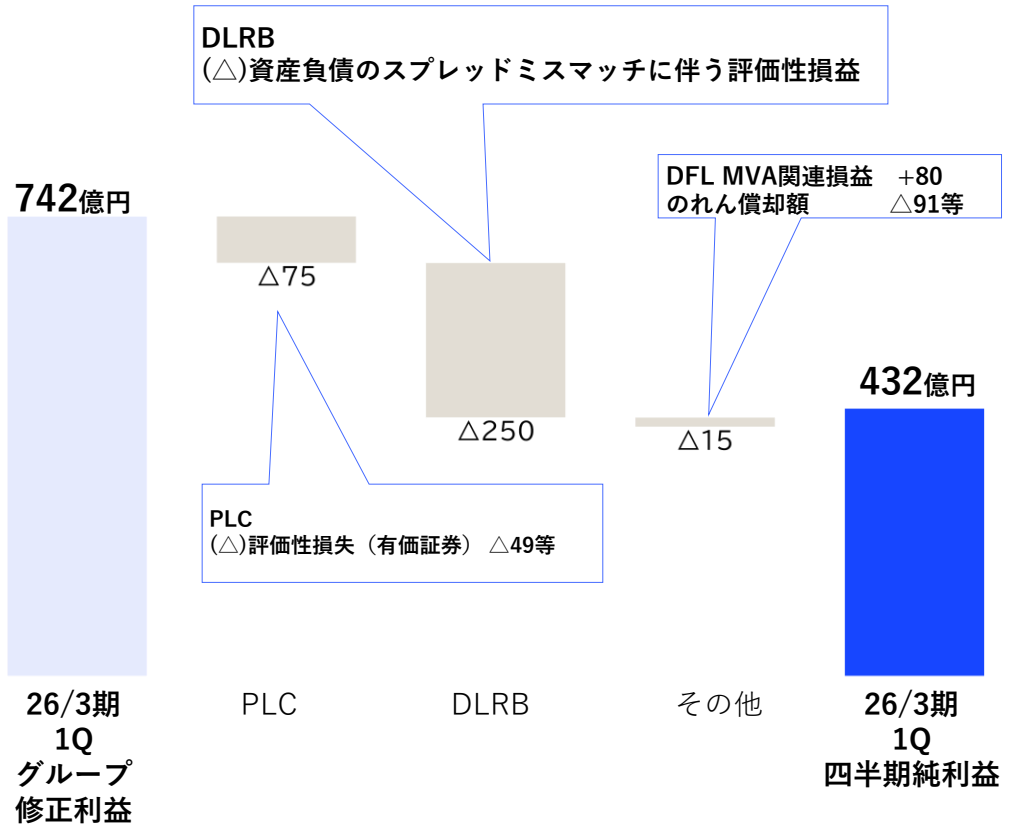
国内事業の事業効率向上に向けた取組みを検討中

・保有契約の減少・高マージン契約の逓減に伴う保険関係損益の減少は中期的に底打ち
・DLの新契約回復および金利上昇に伴うコスト増加に加え、インフレによる事業費の増加に対応すべく、国内事業の事業効率向上に向けた新たな目標設定の検討に着手

会計上は市場変動や一過性要因の影響を受けるも、
当社の利益創出力に変化はなく、グループ修正利益は想定どおり推移

- DLRBにおける資産負債評価のミスマッチによる P/Lの変動は、 DFLにおけるMVA 損益と同様に、期間の経過に伴い損益が解消される「会計上の評価損益」であるため、修正利益の調整対象となる
- DFLのMVA損益やPLCにおける評価性損益同様に**ノンキャッシュアイテムであるため、当期のレミッタンス影響はない**

修正利益・当期純利益 主な差異要因



DLRB における評価性損益の取扱い

- ✓ 負債の評価益がPLでは認識されない（対応する資産の評価損のみPL計上）
- ✓ 当該損益は、期間の経過とともに損益が解消される評価性損益のため、修正利益の調整項目としている（MVA損益と同様の取扱い）

<US-GAAP上のミスマッチ>

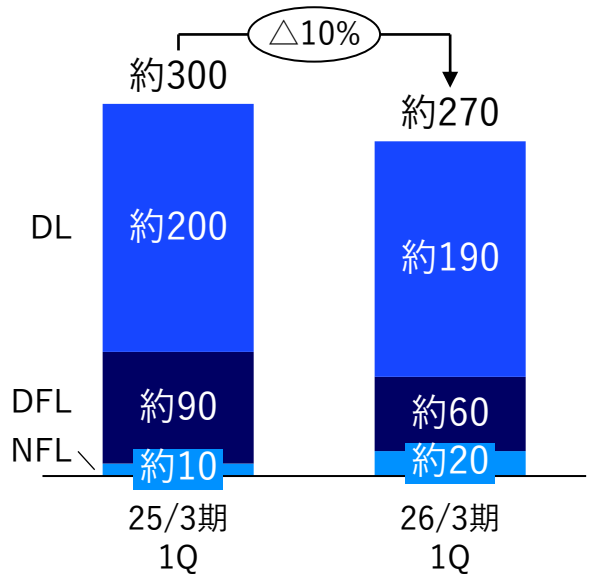
	資産	負債	損益
リスクフリーレート変動	P/L認識	P/L認識	資産・負債で概ね相殺
クレジットスプレッド変動	P/L認識	B/S認識（OCI）	ミスマッチ

決算のポイント － 契約実績（新契約価値、新契約・保有年換算保険料）

- DLの販売はほぼ横ばい、DFLの販売が若干減少し、新契約価値（国内3社概算）は前年同期比約30億円減の約270億円
- 新契約年換算保険料は、グループ全体で前年同期比27.7%減の1,266億円（為替影響除き27.0%減）。国内は、DLで前期に販売好調だったステップジャンプの反動で減少。海外は、TALで前期に獲得した大型団体保険の影響が剥落して、為替影響除きで前年同期比48.1%減（為替影響含み49.8%減）

新契約価値(国内概算値)(1)

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	進捗率（通期予想）
	約300	**約270**	**△ 30**	**21%**
DL	約200	約190	△ 10	20%
DFL	約90	約60	△ 30	23%
NFL	約10	約20	＋ 10	



新契約年換算保険料 / 保有契約年換算保険料

(億円)	新契約年換算保険料 25/3期 1Q	新契約年換算保険料 26/3期 1Q	新契約年換算保険料 前年同期比	保有契約年換算保険料 25/3末	保有契約年換算保険料 25/6末	保有契約年換算保険料 前期末比
国内4社計	**1,011**	**894**	**△ 11.6%**	**33,198**	**33,419**	**+0.7% (+1.2%)**
DL	305	237	△22.1%	19,450	19,447	△0.0%
DFL	658	603	△8.4%	12,342	12,547	+1.7%
NFL	31	36	+14.3%	1,000	1,009	+0.9%
ipet	17	18	+8.0%	406	416	+2.4%
海外6社計	**741**	**372**	**△49.8% (△48.1%)**	**16,396**	**16,690**	**+1.8% (+5.2%)**
PLC	292	272	△6.7% (△5.6%)	8,819	9,089	+3.1% (+9.0%)
TAL	384	44	△88.5% (△87.0%)	5,694	5,772	+1.4% (+0.8%)
PNZ	11	13	+21.0% (+34.9%)	557	583	+4.7% (+1.7%)
DLVN	50	36	△27.9% (△24.7%)	1,289	1,206	△6.4% (△0.6%)
DLKH/DLMM	5	7	+52.6% (+54.4%)	37	40	+8.4% (+14.6%)
第一生命グループ計	**1,752**	**1,266**	**△27.7% (△27.0%)**	**49,593**	**50,110**	**+1.0% (+2.5%)**

(1)計測対象および計測手法について一部簡便的な取扱を行った概算値

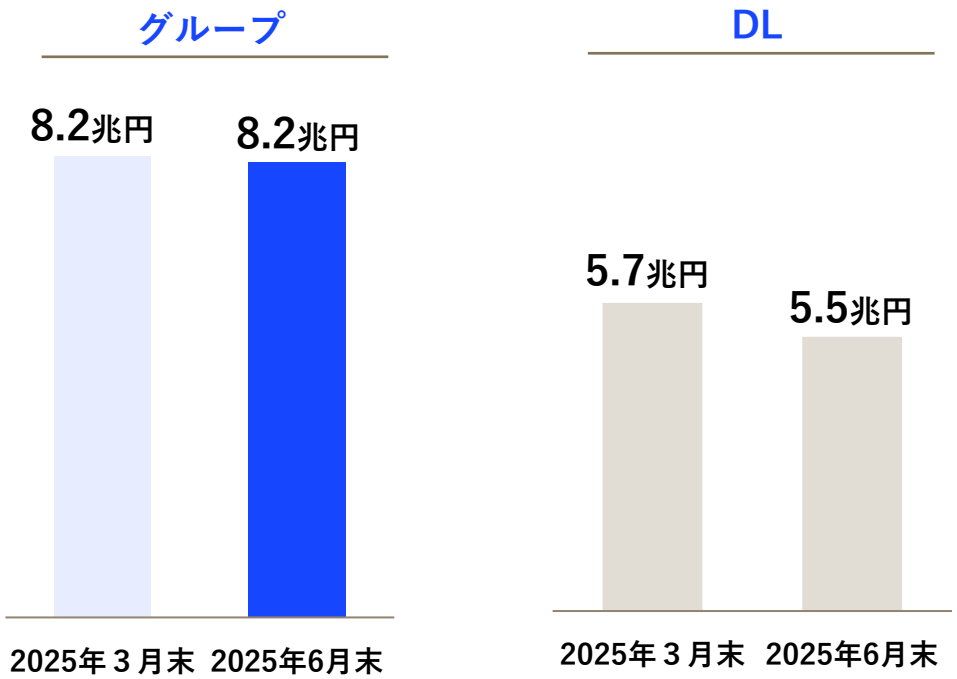
増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

決算のポイント － 経済価値（ESR・EV）※概算値

- グループEVは新契約価値や期待収益に伴う増加を、配当支払や金利上昇の影響が相殺し、前期末比ほぼ横ばいの約8.2兆円
- 資本充足率（ESR）は、グループEVと同様の理由で適格資本がほぼ横ばいであった一方、金利上昇による大量解約リスクの増加等により所要資本が増加し、前期末比約5％減少の約204％。

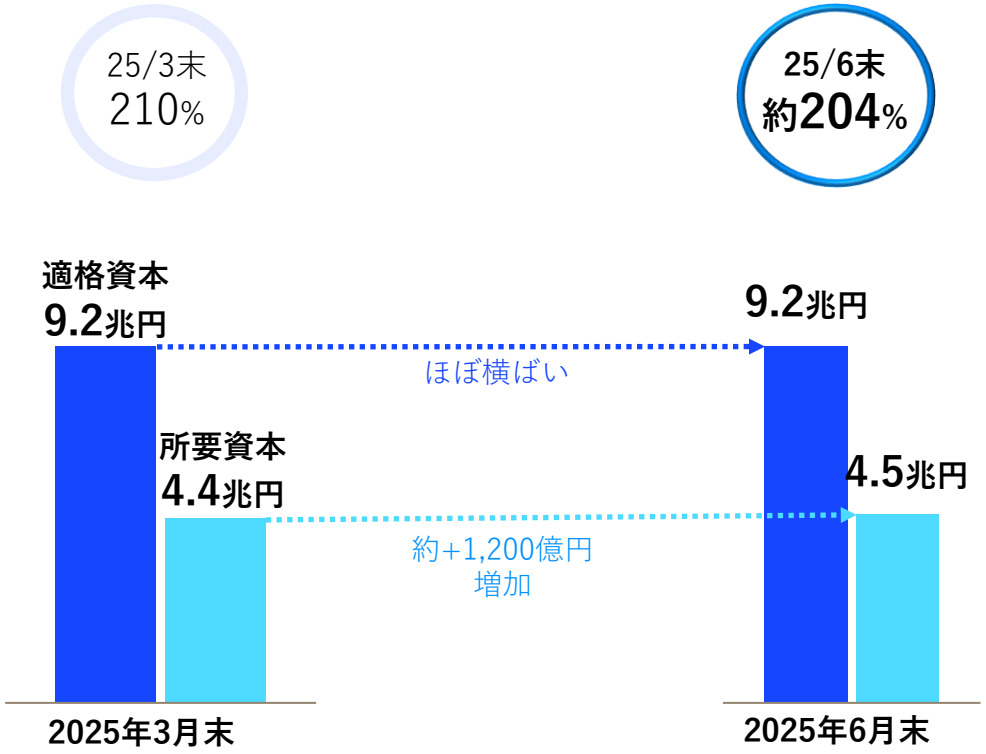
EV ※概算値

25/6末　**約8.2兆円**　（前期末比）△0％



資本充足率(ESR) ※概算値

25/6末　**約204％**　（前期末比）約△5％pt



2026年3月期 通期業績予想

▶ グループ修正利益は、概ね計画どおりに推移。連結純利益は、DLにおけるキャピタル損益および保険関係損益の減少等を背景に減益

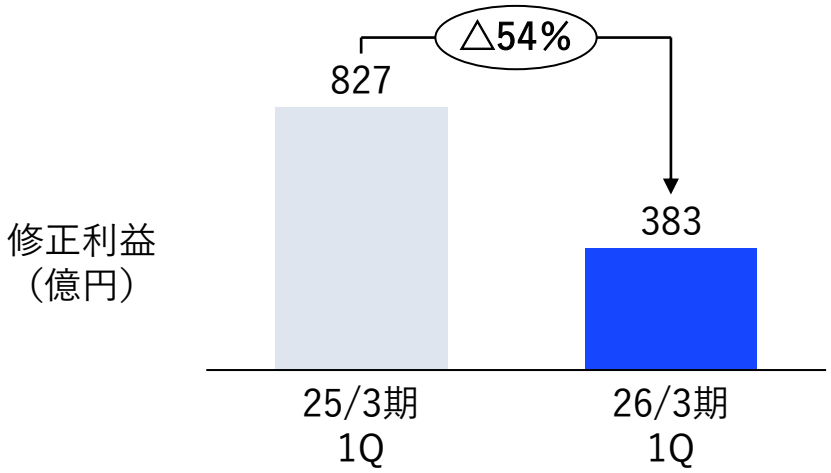
(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)	対通期予想(今回)進捗率	25/3期 通期実績	26/3期 通期予想	前期比	(%)
連結経常収益	**29,953**	**22,941**	**△ 7,012**	**△ 23%**	**25%**	**98,733**	**91,620**	**△ 7,113**	**△ 7%**
第一生命	10,520	10,182	△ 339	△ 3%	25%	44,150	40,220	△ 3,930	△ 9%
第一フロンティア生命	12,500	6,972	△ 5,528	△ 44%	25%	34,957	28,020	△ 6,937	△ 20%
米プロテクティブ(百万米ドル)(1)	3,953	2,525	△ 1,429	△ 36%	23%	13,868	11,200	△ 2,668	△ 19%
豪TAL(百万豪ドル)(1)	2,126	2,186	+ 60	+ 3%	30%	8,176	7,380	△ 796	△ 10%
連結経常利益	**2,085**	**961**	**△ 1,124**	**△ 54%**	**16%**	**7,191**	**6,170**	**△ 1,021**	**△ 14%**
第一生命	1,427	786	△ 642	△ 45%	16%	5,386	4,880	△ 506	△ 9%
第一フロンティア生命	117	204	+ 87	+ 74%	39%	499	520	+ 21	+ 4%
米プロテクティブ(百万米ドル)(1)	170	103	△ 67	△ 40%	34%	466	300	△ 166	△ 36%
豪TAL(百万豪ドル)(1)	158	155	△ 3	△ 2%	24%	606	650	+ 44	+ 7%
連結純利益(2)	**1,352**	**432**	**△ 921**	**△ 68%**	**12%**	**4,296**	**3,470**	**△ 826**	**△ 19%**
第一生命	827	383	△ 444	△ 54%	14%	3,055	2,670	△ 385	△ 13%
第一フロンティア生命	70	133	+ 63	+ 89%	38%	329	350	+ 21	+ 6%
米プロテクティブ(百万米ドル)(1)	137	88	△ 49	△ 36%	37%	389	240	△ 149	△ 38%
豪TAL(百万豪ドル)(1)	115	100	△ 15	△ 13%	22%	416	450	+ 34	+ 8%
グループ修正利益	**1,444**	**742**	**△ 703**	**△ 49%**	**18%**	**4,395**	**4,100程度**	**△ 295**	**△ 7%**
グループ新契約価値	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**1,724**	**1,900程度**	**+ 176**	**+ 10%**
					1株あたり配当(円)(3)	**34**	**48**	**+ 14**	**+ 40%**
					(参考) 株式分割前	137	192	+ 55	+ 40%
(参考)基礎利益	1,509	939	△ 570	△ 38%	17%	6,388	5,500程度	△ 888	△ 14%
第一生命	723	630	△ 92	△ 13%	20%	3,603	3,100程度	△ 503	△ 14%

(1)PLCおよびTALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示　(2) 親会社株主に帰属する当期純利益（3）25/3期の1株あたり配当は、株式分割を考慮した換算額。下段は株式分割前の配当金（25/3期は実績、26/3期は換算額）

グループ各社の業績概要

[グループ各社の業績概要]　国内生命保険事業 – 第一生命

- 順ざやは、投信等からの利配収入の減少を、円債利回り上昇、オルタナ資産(PE等)の増配、ヘッジコスト減少等で相殺し、前年同期比+5%の137億円。保有契約減少の影響等により保険関係損益が悪化したことで、基礎利益は前年同期比△13%減の630億円
- 当期純利益は、基礎利益の減益に加え、有価証券売却損益や為替差損益の悪化等により、前年同期比△54%減の383億円

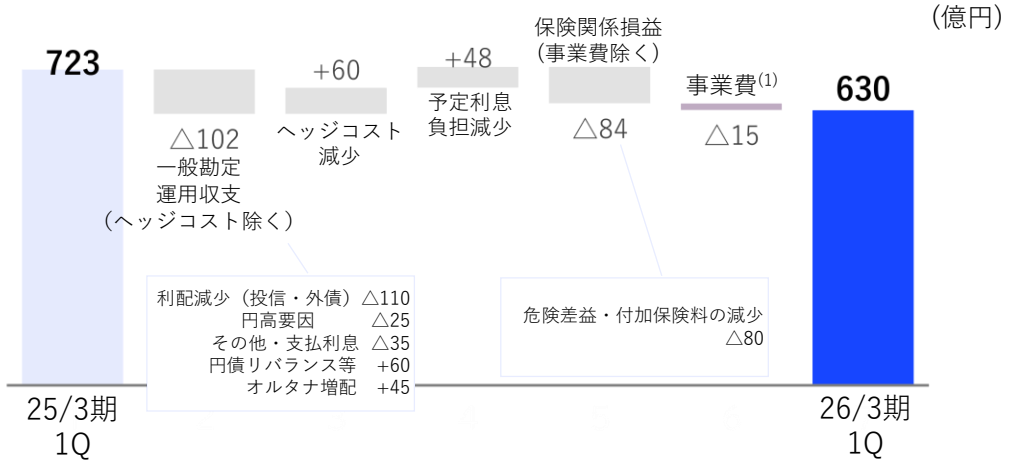


(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	5,687	5,569	△ 119	△ 2%
基礎利益	**723**	**630**	**△ 92**	**△ 13%**
順ざや	131	137	+ 6	+ 5%
うちヘッジコスト	△ 124	△ 64	+ 60	
保険関係損益	592	493	△ 99	△ 17%
キャピタル損益	**760**	**232**	**△ 528**	**△ 69%**
有価証券売却損益	495	325	△ 170	
投信解約損益	243	87	△ 155	
金融派生商品損益	△ 326	△ 156	+ 170	
為替差損益（除くヘッジコスト）	352	△ 20	△ 372	
有価証券評価損	△ 7	△ 3	+ 5	
臨時損益	△ 55	△ 77	△ 22	-
新規追加責任準備金繰入額	△ 109	△ 95	+ 14	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	60	20	△ 40	
再保険関連収支	-	-	-	
経常利益(損失)	1,427	786	△ 642	△ 45%
特別損益	△ 63	△ 35	+ 28	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 30	△ 30	-	
契約者配当準備金繰入額	△ 210	△ 230	△ 19	
法人税等合計	△ 328	△ 138	+ 190	
当期純利益(損失)	**827**	**383**	**△ 444**	**△ 54%**
（参考）基礎利益における再保険取引の影響額 (1)	約+60	約+65	約+5	

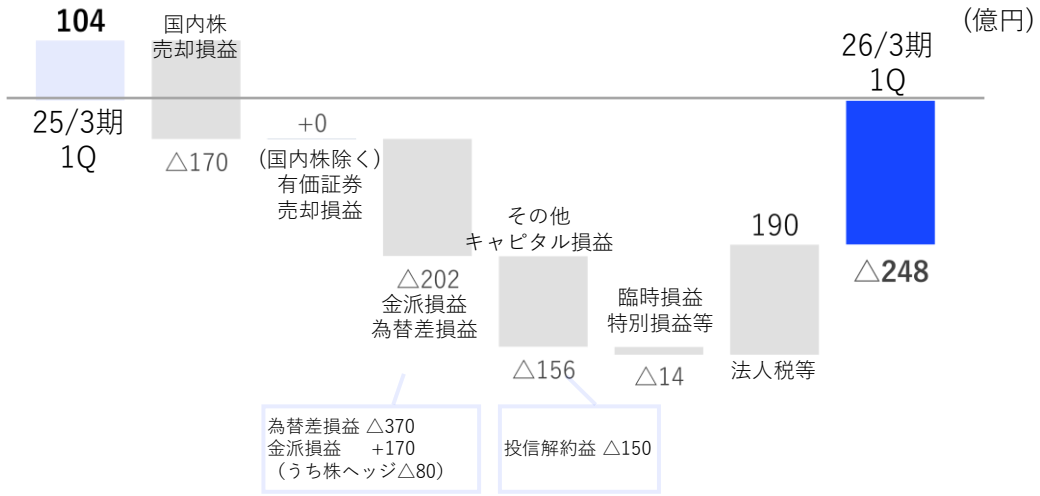
(1) 再保険取引の影響額：19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

[グループ各社の業績概要] 第一生命 – 基礎利益・キャピタル損益の変動要因

基礎利益の変動要因



キャピタル損益等の変動要因



（）内は対前年同期変化

- ✓ 一般勘定運用収支は、PE等のオルタナティブ資産からの配当は引き続き堅調であったものの、投信や外債からの利息配当金収入の減少に加え、円高影響もあり前年同期比減少
- ✓ 保険関係損益は、個人保険の保有契約減少に伴う危険差益・付加保険料の減少（△80億円）や事業費の増加等により前年同期比で減少

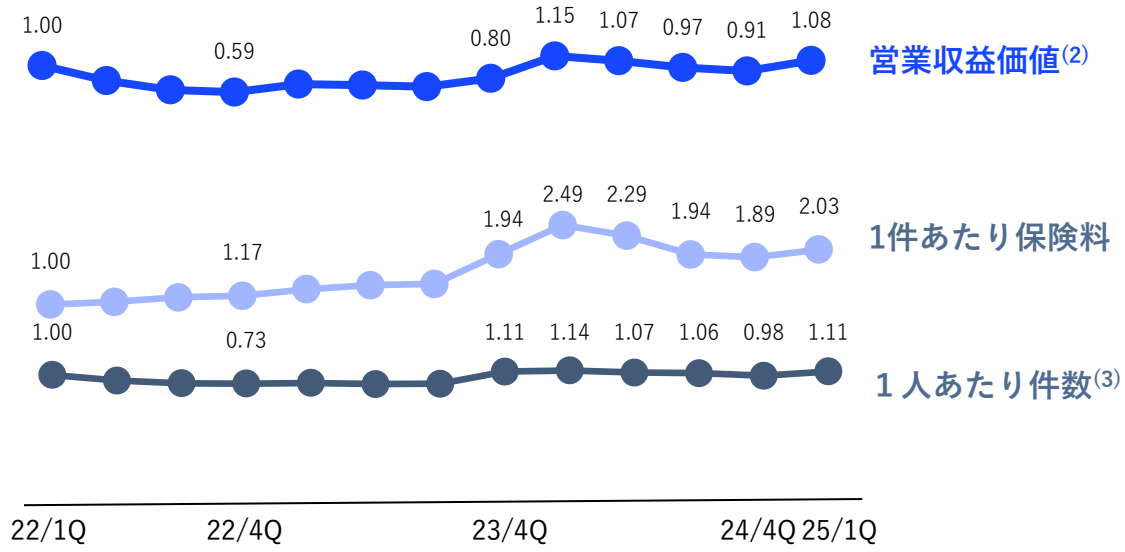
	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	予算比と増減要因 (億円)
有価証券売却損益	**495**	**325**	**△ 170**	**約△60**
国内株式	800	630	△ 170	(+) 株式売却は計画通りに進捗
円建債券	△ 443	△ 433	+ 10	(−) 責任準備金対応債券の入替え
ヘッジ外債	△ 219	0	+ 220	
その他	357	127	△ 229	

- ✓ 有価証券売却損益はヘッジ外債削減に伴う売却損が剥落も、国内株式の売却益が減少した他、オープン外債や外国株式からの売却益減少もあり、前年同期比で減少
- ✓ 為替差損益の悪化要因は、外貨ローンのヘッジ目的で取得している為替予約（前年同期比 約△300億円）が主因であり、金派損益とのネットで概ねニュートラル。
- ✓ 金派損益は、株価下落に備えたヘッジポジションから前年同期比で△80億円を計上も、株価上昇によるものであり、現物価格の上昇と概ね相殺の見通し
- ✓ その他キャピタル損益の減少は、投信解約益の減少(△150億円)が主要因

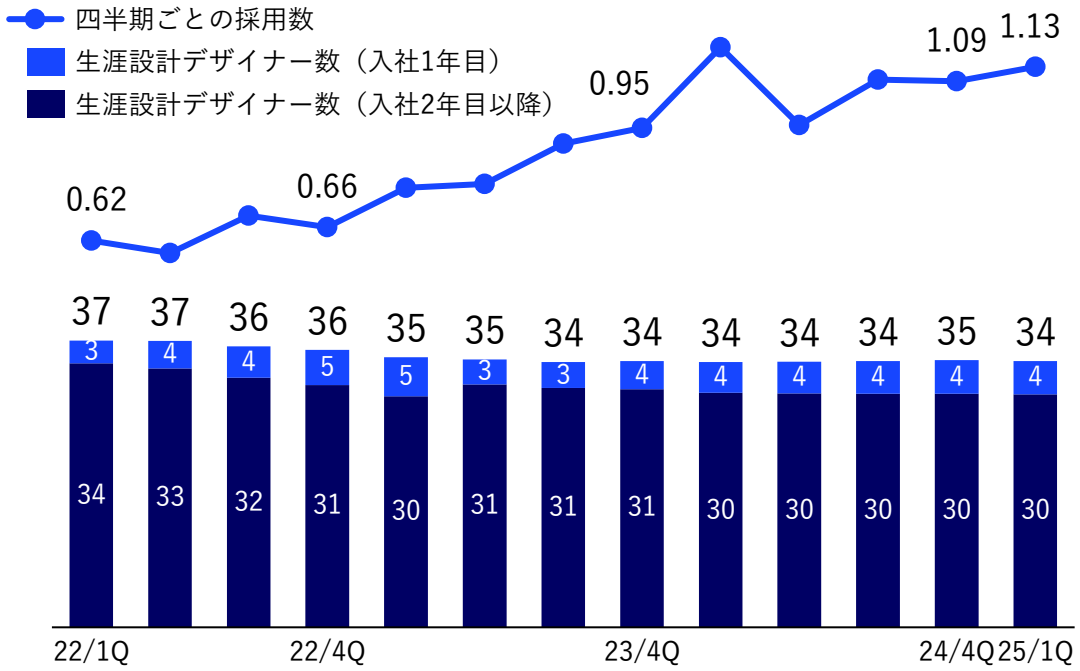
(1) HDの支払経営管理料を含む

DL契約業績・生涯設計デザイナー

営業収益価値の推移（生涯設計デザイナーチャネル）(1)



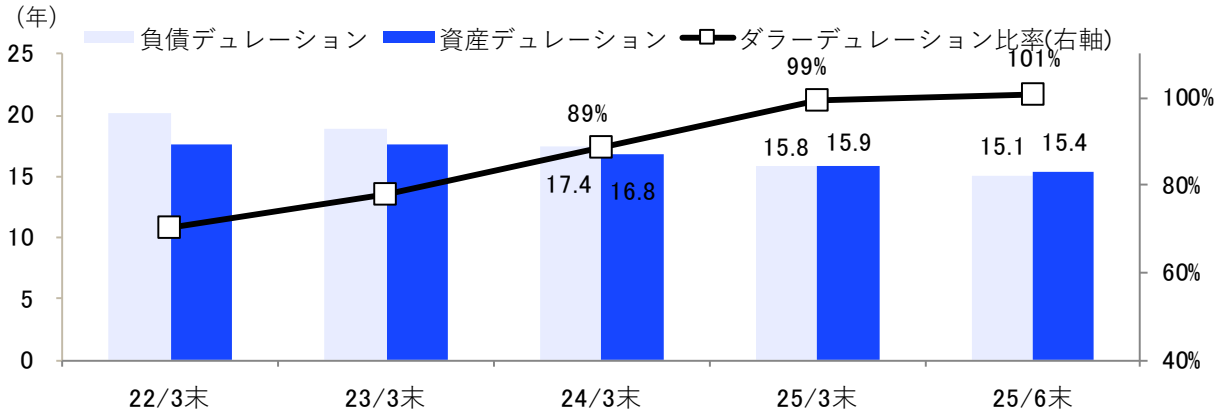
生涯設計デザイナー数の推移（千人）

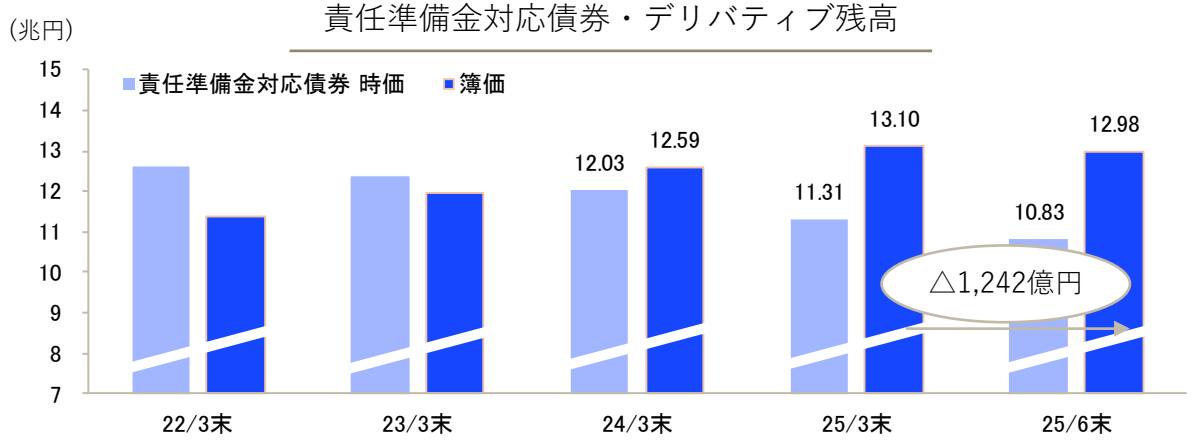


(1)2022年度1Qを1として指数化した数値。 (2)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値。 24/1Qに算出基準の一部を変更（23/1Qから遡及適用）
(3)1年目を除く生涯設計デザイナーの件数および在籍数で計算

[グループ各社の業績概要]第一生命 – 市場関連リスク削減の取組状況

デュレーションと責任準備金対応債券の積増し状況(1)

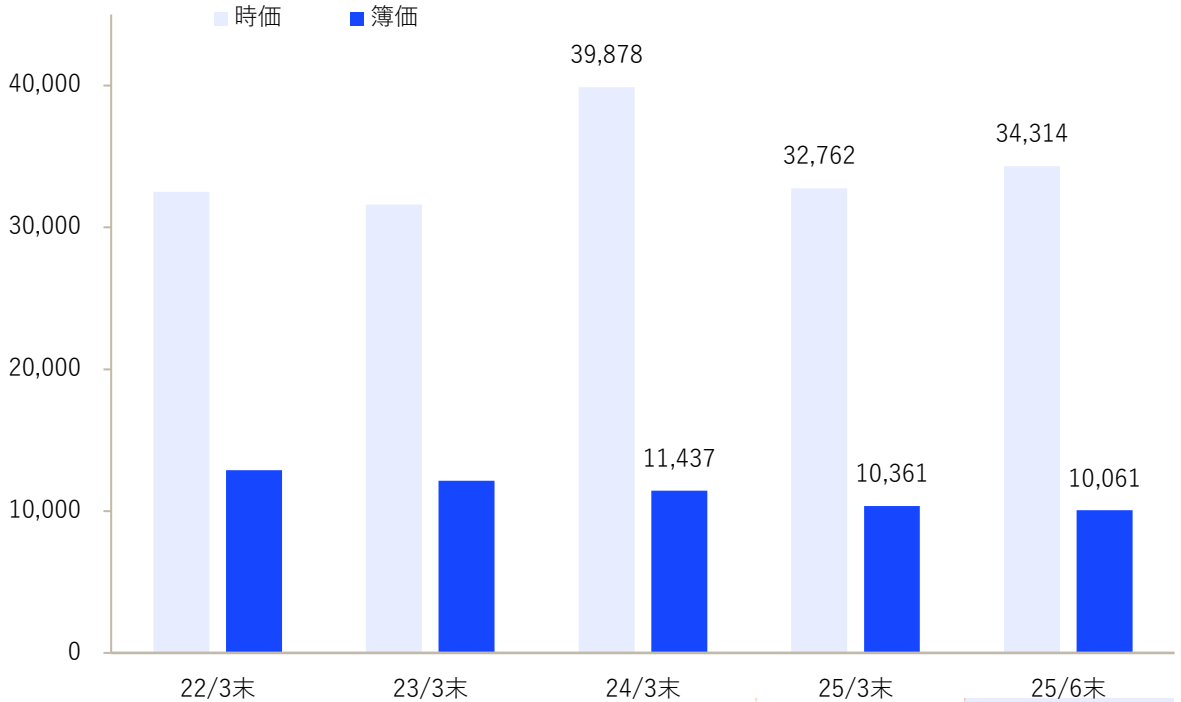




	22/3末	23/3末	24/3末	25/3末	25/6末
金利スワップ (保険負債へのヘッジ会計適用分)	7,000億円	7,000億円	7,000億円	7,000億円	7,000億円
金利スワップション (固定受/変動払)	-	-	-	-	-

国内株式の簿価・時価(2)

国内株式に関する売買状況 (2025年度1Q)	ネット売却額 (時価ベース)	売却損益
※株価水準次第で追加売却を検討	929億円	+629億円



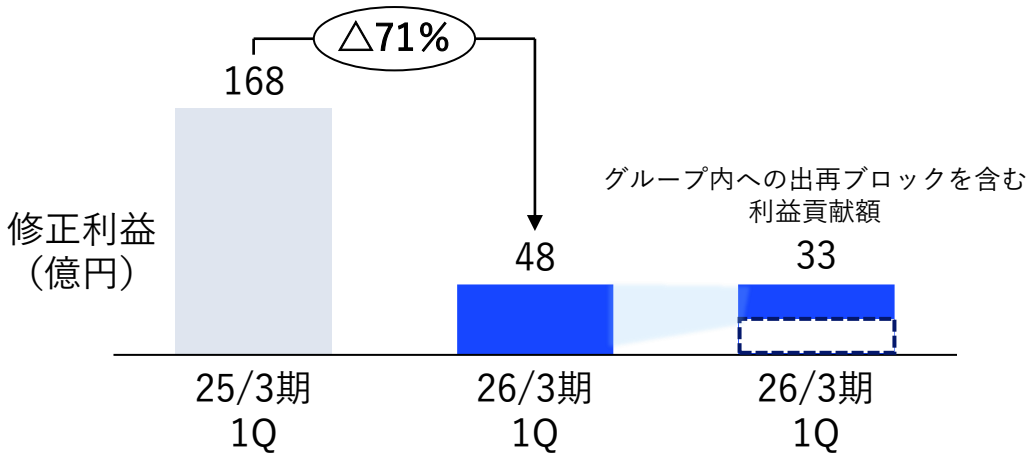
	22/3末	23/3末	24/3末	25/3末	25/6末
国内株式リスク削減ポジション (デリバティブ等のポジション残高)			7,199億円	5,564億円	4,525億円
[参考]外国株式リスク削減ポジション			203億円	-	701億円

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の経済価値ベースのデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高。「ダラーデュレーション比率」は、上記の資産・負債に関して「(資産デュレーション×資産時価) ÷ (負債デュレーション×負債現在価値)」にて計算。責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指す

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)。 25/6末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は538億円

[グループ各社の業績概要]国内生命保険事業 – 第一フロンティア生命

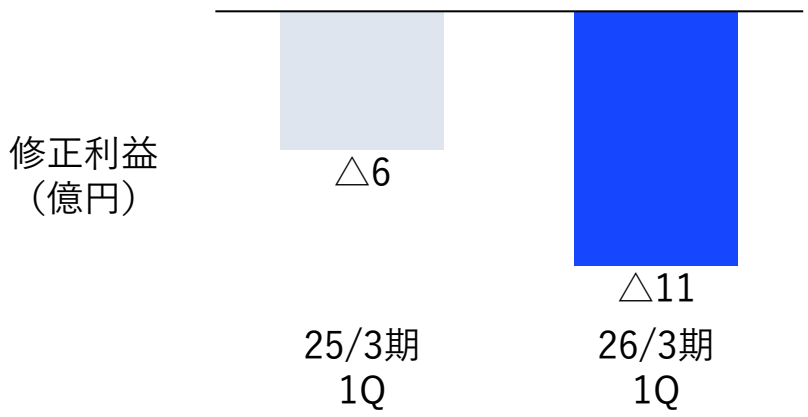
- 当期純利益は、外貨建資産の利息配当金が円高に伴い減少したことや前年同期のターゲット到達に伴う解約益が剥落した影響を豪ドル金利低下に伴うMVA関連損益の増益で相殺し133億円（前年比+89%）
- 修正利益は、金利低下により増加したMVA関連損益が調整項目となり控除されるため、48億円(対前年比△71%)となった 。グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額は、33億円(対前年比△83%)



(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	8,677	6,183	△ 2,494	△29%
基礎利益	**286**	**168**	**△ 118**	**△41%**
順ざや	151	110	△ 41	
保険関係損益等	134	57	△ 77	
キャピタル損益	**△ 109**	**56**	**＋165**	
MVA関連損益	△ 136	117	＋254	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)等	27	△ 61	△ 88	
臨時損益	△ 59	△ 20	＋39	
危険準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 59	△ 20	＋39	
その他臨時損益(再保険関連収支等)	△ 0	△ 0	△ 0	
経常利益(損失)	117	204	＋87	＋74%
特別損益	△ 17	△ 15	＋2	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 16	△ 15	＋1	
法人税等合計	△ 30	△ 56	△ 26	
当期純利益(損失)	**70**	**133**	**＋63**	**＋89%**
MVA関連損益（税前）	136	△ 117	△ 254	
法人税等調整等	△ 38	33	＋71	
修正利益	**168**	**48**	**△ 120**	**△71%**
グループ内出再に伴う連結調整	5	5	-	
グループ修正利益寄与額	**174**	**54**	**△ 120**	**△69%**
グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額	195	33	△ 162	△83%

[グループ各社の業績概要]国内生命保険事業 – ネオファースト生命

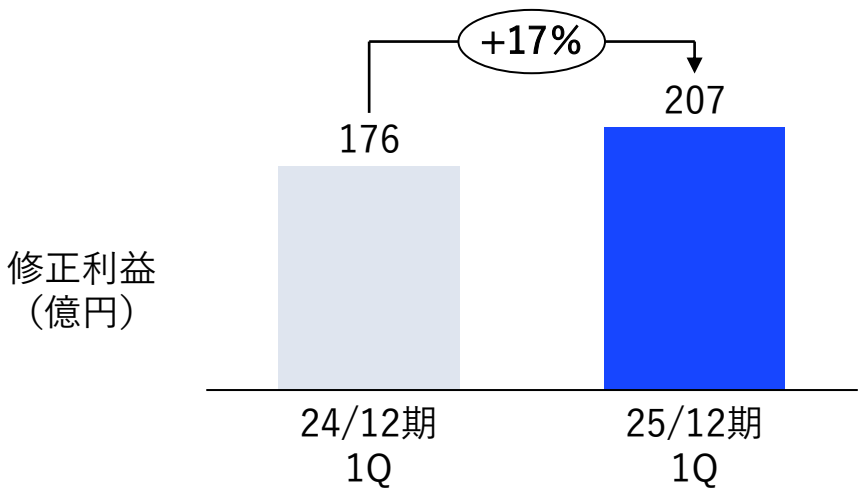
- ▶ 保険料等収入（再保険収入を除く）は、経営者保険の解約に伴う保有契約の減少等の影響はあったものの、がん保険の販売が好調に推移したことに加え、経営者向け新商品の導入効果も寄与し、前年同期比＋６％増の239億円（前年同期は225億円）
- ▶ 当期純利益は、経営者保険の解約に伴う保有契約の減少等により△11億円（前年同期は△6億円）



(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	225	239	＋14	＋6%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△171	△153	＋18	
保険金・年金・給付金	△40	△49	△9	
解約返戻金・その他返戻金	△131	△104	＋27	
責任準備金等繰入額	△49	△36	＋14	
危険準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△0	△0	△0	
事業費	△90	△95	△6	
再保険収支	3	11	＋8	
資産運用損益・その他経常損益	74	20	△54	
資産運用損益	2	3	＋1	
その他経常損益	72	16	△56	
経常利益(損失)	△8	△15	△7	-
特別損益	△0	△0	△0	
法人税等合計	2	4	＋2	
当期純利益(損失)	**△6**	**△11**	**△5**	**-**
基礎利益	**△8**	**△14**	**△6**	**-**
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	6	5	△1	

[グループ各社の業績概要]海外保険事業 – 米プロテクティブ

- 営業利益は、買収事業で保険金等の支払いの増加、運用収益の減少があった一方で、プロテクション事業で保険金等の支払いの減少、リタイアメント事業で子会社のConcourse Securitiesの売却益、運用収益の増加が貢献し、前年同期比+10%の161百万米ドル
- 単体の当期純利益は、株価低下に伴う評価損の計上等により、前年同期比△36%の88百万米ドル。修正利益は、当期純利益から+50百万ドル調整されて138百万米ドル（前年同期比+19%）

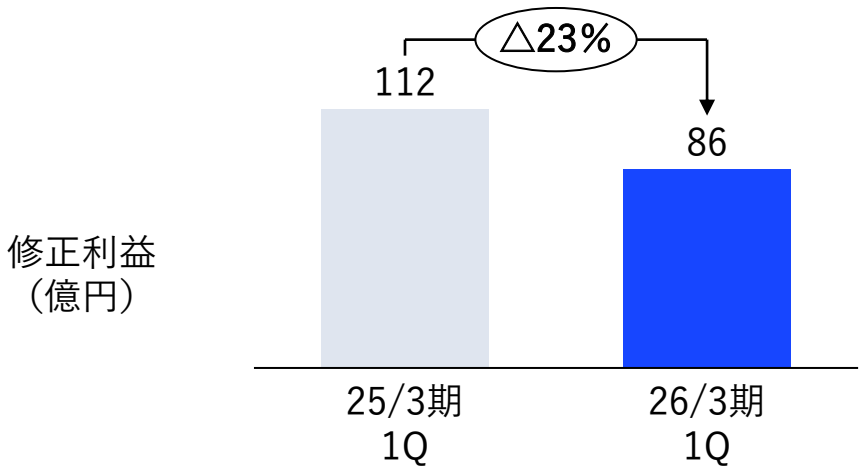


(百万米ドル)	24/12期 1Q	25/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,420	1,428	+ 9	+ 1%
税引前営業利益(1)	**147**	**161**	**+ 14**	**+ 10%**
プロテクション	2	32	+ 30	+ 1,246%
リタイアメント	58	101	+ 43	+ 74%
買収	100	52	△ 48	△ 48%
ステーブルバリュー(SV)	25	15	△ 11	△ 42%
アセットプロテクション(AP)	7	8	+ 1	+ 14%
エンプロイー・ベネフィット(2)	-	△ 5	△ 5	-
コーポレート等	△ 46	△ 42	+ 3	-
営業外損益(償却調整後)	22	△ 59	△ 81	
債券売却損益	1	1	+ 0	
債券評価損・株式評価損益等	23	△ 39	△ 62	
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	△ 3	△ 3	+ 1	
修正共同保険式再保険に関する損益	△ 7	11	+ 18	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△ 7	△ 26	△ 19	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	27	△ 16	△ 43	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	△ 11	13	+ 23	
法人税等	△ 32	△ 14	+ 19	
当期純利益(損失)	**137**	**88**	**△ 49**	**△ 36%**
修正利益への調整	△ 21	50	+ 71	
修正利益	**116**	**138**	**+ 22**	**+ 19%**
修正利益 ※円換算後: 億円	176	207	+ 30	+ 17%
決算為替レート(対円)	151.41	149.52	△ 1.89	△ 1%

(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標
(2) 2024年11月に買収したShelterPoint。24/12期4Q決算から連結開始

［グループ各社の業績概要］　海外保険事業 – 豪TAL

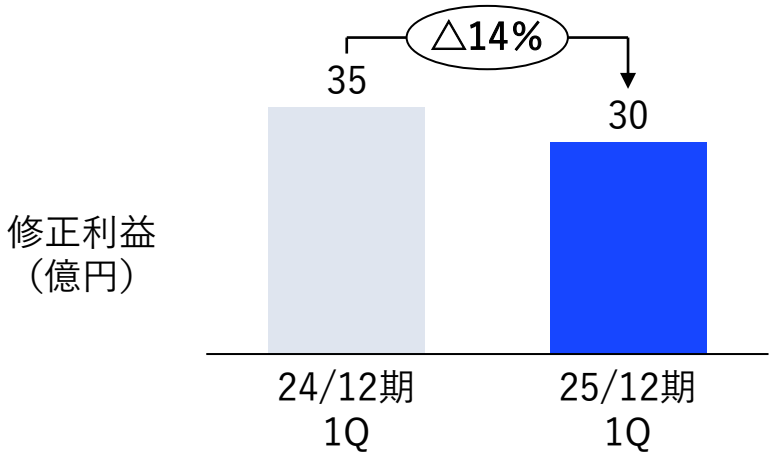
▶ 基礎的収益力は、解約が低位に推移したものの保険金支払いが増加したことで前期比△20%の92百万豪ドル。当期純利益は、前期比△13%の100百万豪ドル。金利変動等の影響を除外した修正利益では91百万豪ドル



(百万豪ドル)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	2,000	1,956	△ 44	△ 2%
基礎的収益力(税引後)	**114**	**92**	**△ 22**	**△ 20%**
保障性事業	117	99	△ 17	△ 15%
その他	△ 2	△ 7	△ 5	-
基礎的収益外損益(税引後)	**1**	**8**	**＋8**	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動	12	9	△ 3	
統合コスト	△ 4	0	＋4	
優先株配当等	△ 4	0	＋4	
その他	△ 4	△ 1	＋3	
当期純利益(損失)	**115**	**100**	**△ 15**	**△ 13%**
修正利益への調整	△ 10	△ 9	＋1	
修正利益	**105**	**91**	**△ 13**	**△ 13%**
修正利益 ※円換算後: 億円	112	86	△ 26	△ 23%
決算為替レート(対円)	107.00	94.50	△ 13	△ 12%

[グループ各社の業績概要]　海外保険事業 – 第一生命ベトナム

- ▶ 銀行窓販チャネルで回復基調となるも個人代理人チャネルでの販売が減少し、保険料等収入は前年同期比△4%の4,277十億越ドン
- ▶ 当期純利益は、責任準備金繰入が減少した一方で、保険料等収入の減少および保険金・解約返戻金等の支払いの増加等により、前年同期比△10%の516十億越ドン



(十億越ドン)	24/12期 1Q	25/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	4,440	4,277	△ 163	△ 4%
初年度保険料	836	634	△ 202	△ 24%
継続保険料[(1)]	3,604	3,643	+ 39	+ 1%
その他収益	938	675	△ 264	
資産運用収益等	1,066	788	△ 278	
再保険収支	△ 127	△ 113	+ 14	
事業費等	△ 1,725	△ 1,408	+ 317	
初年度販売手数料・経費等	△ 1,176	△ 864	+ 313	
継続手数料・事務管理費	△ 549	△ 545	+ 4	
保険金・解約返戻金等	△ 973	△ 1,183	△ 210	
責任準備金繰入額等	△ 1,962	△ 1,715	+ 247	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 2,019	△ 1,689	+ 329	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	56	△ 26	△ 82	
法人税等	△ 144	△ 128	+ 16	
当期純利益(損失)	**574**	**516**	**△ 58**	**△ 10%**
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	35	30	△ 5	△ 14%
決算為替レート(対円)	0.0061	0.0058	△ 0.0003	△ 4%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	501	534	+ 33	+ 7%

[グループ各社の業績概要]非保険事業(アセットマネジメント事業・新規事業)

- アセットマネジメント事業の修正利益は、前期比+145％の28億円。英Capulaを2025年度1Qより計上
- ベネフィット・ワンの修正利益は、11億円。大手企業を中心に堅調に会員の獲得が進み、2025年6月末時点で会員数は1,012万人

非保険事業（アセットマネジメント事業） 修正利益

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減(%)
VTX	0	1	+ 254%
AMO	11	13	+ 16%
AMO (US)	-	0	-
CP	-	3	-
Capula	-	8	-
And Do	-	3	-
	11	**28**	**+ 145%**

[参考] 預り運用資産(兆円)

	25/3末	25/6末	増減(%)
VTX	2	2	+ 13%
AMO	71	72	+ 2%

	24/12末	25/3末	増減(%)
AMO (US)	3	3	△ 8%
CP	4	4	△ 3%
Capula	-	5	-

非保険事業（新規事業） 修正利益

(億円)	25/3期1Q	26/3期1Q	増減(%)
BO	2	11	+ 372%
	2	11	+ 372%

[参考] ベネフィット・ワン会員数(万人)

	25/3末	25/6末	増減(%)
BO	1,007	1,012	+ 1%

[参考]BOの無形資産償却額

のれん償却額　（約200億円/年・10年償却）
無形資産償却額（約30億円/年・24年償却）

※VTX：バーテックス、AMO：アセットマネジメントOne、AMO(US)：アセットマネジメントOne(USA)、CP：キャニオン・パートナーズ、BO ：ベネフィット・ワン
※AMO・AMO（US）・CP・Capula・And Doは当社の持分法適用関連会社

グループEV

グループEV (1)

▶ グループEVは、新契約価値の積み上げや株価上昇を主因として増加したものの、株主還元の実施や国内金利の上昇がその増加分を相殺し、結果として前年度末比ほぼ横ばいの約8兆1,500億円

第一生命グループ

(億円)	25/3末	25/6末 (概算値)	増減
第一生命グループ	**81,646**	**約81,500**	**約△100**
修正純資産相当額	17,864	約16,400	約△1,500
保有契約価値相当額	63,782	約65,100	約＋1,300

(億円)	25/3末	25/6末 (概算値)	増減
DL	**57,050**	**約55,200**	**約△1,900**
修正純資産相当額	18,951	約14,400	約△4,600
保有契約価値相当額	38,099	約40,800	約＋2,700

(億円)	25/3末	25/6末 (概算値)	増減
DFL	**8,889**	**約9,100**	**約＋200**
修正純資産相当額	2,441	約2,800	約＋400
保有契約価値相当額	6,448	約6,300	約△200

[参考] 現地通貨建

(億円)	24/12末	25/3末 (概算値)	増減
米PLC	**8,630**	**約8,000**	**約△700**
修正純資産相当額	△ 2,191	約△1,700	約＋500
保有契約価値相当額	11,074	約9,600	約△1,500

	24/12末	25/3末 (概算値)	増減
5,456	**約5,300**	**約△100**	
△ 1,545	約△1,100	約＋400	
7,001	約6,400	約△600	

(億円)	25/3末	25/6末 (概算値)	増減
豪TAL	**6,255**	**約6,400**	**約＋200**
修正純資産相当額	1,874	約1,900	約＋0
保有契約価値相当額	4,469	約4,500	約＋0

25/3末	25/6末 (概算値)	増減
6,656	**約6,800**	**約＋100**
1,901	約2,000	約+100
4,756	約4,800	約＋0

(米PLC: 百万米ドル 豪TAL: 百万豪ドル)

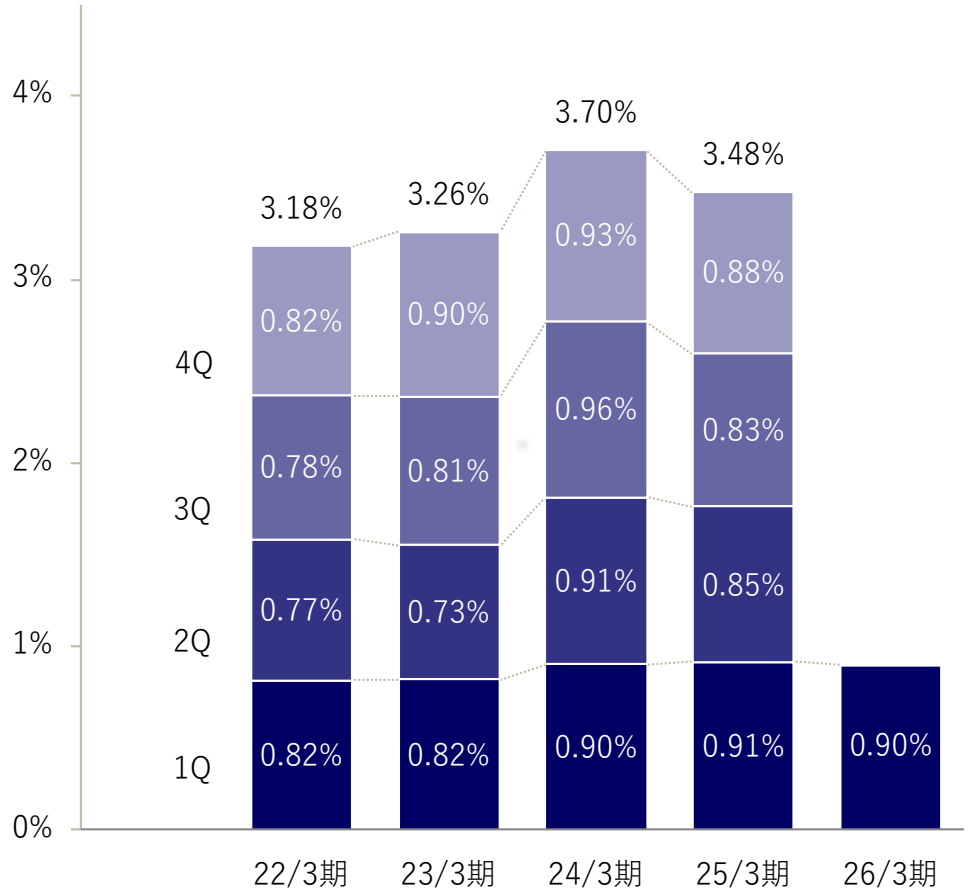
(1) 2025年6月末データ（PLCは2025年3月末データ）は概算値

参考データ

[第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

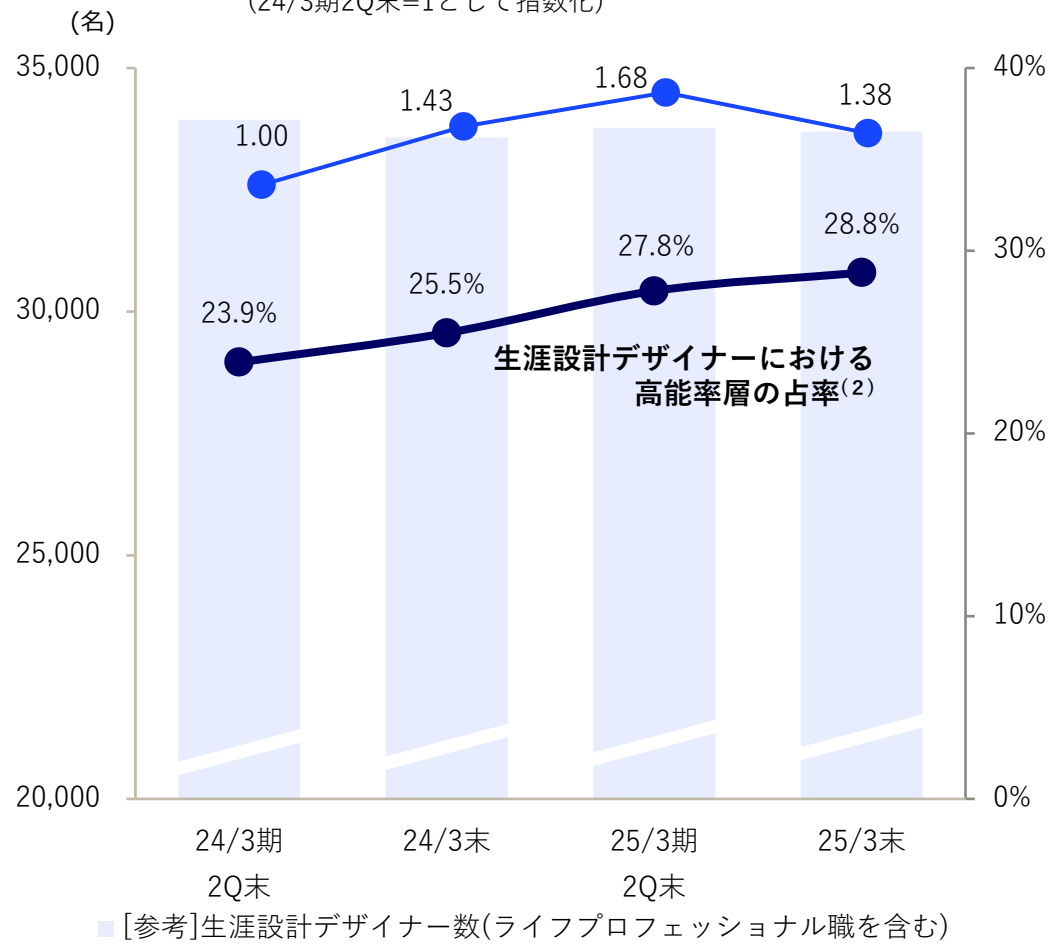
解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

解約失効率
(解約失効年換算保険料/年度始保有契約年換算保険料)



生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率

1件あたり保険料(1)
(24/3期2Q末=1として指数化)



(1) 代理店チャネル除く
(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合

[第一生命] 資産運用の状況① － 資産運用収益・費用の内訳

利息・配当金等収入[1]の内訳

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
利息・配当金等収入	**1,960**	**1,779**	**△ 180**	**△ 9%**
公社債	677	745	+ 68	+ 10%
株式	82	71	△ 11	△ 14%
外国債券	334	202	△ 132	△ 39%
外国株式	260	268	+ 8	+ 3%
その他の証券	248	105	△ 143	△ 58%
貸付金	164	187	+ 24	+ 14%
不動産[3]	170	172	+ 3	+ 2%

[参考] 25/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り[2]
一般勘定計	**7,703**	**315,279**	**2.44%**
公社債	2,847	180,925	1.57%
株式	823	11,528	7.14%
外国債券	991	31,227	3.17%
外国株式	1,035	13,161	7.86%
その他の証券	533	12,119	4.40%
貸付金	681	31,778	2.14%
不動産[3]	682	8,955	7.62%

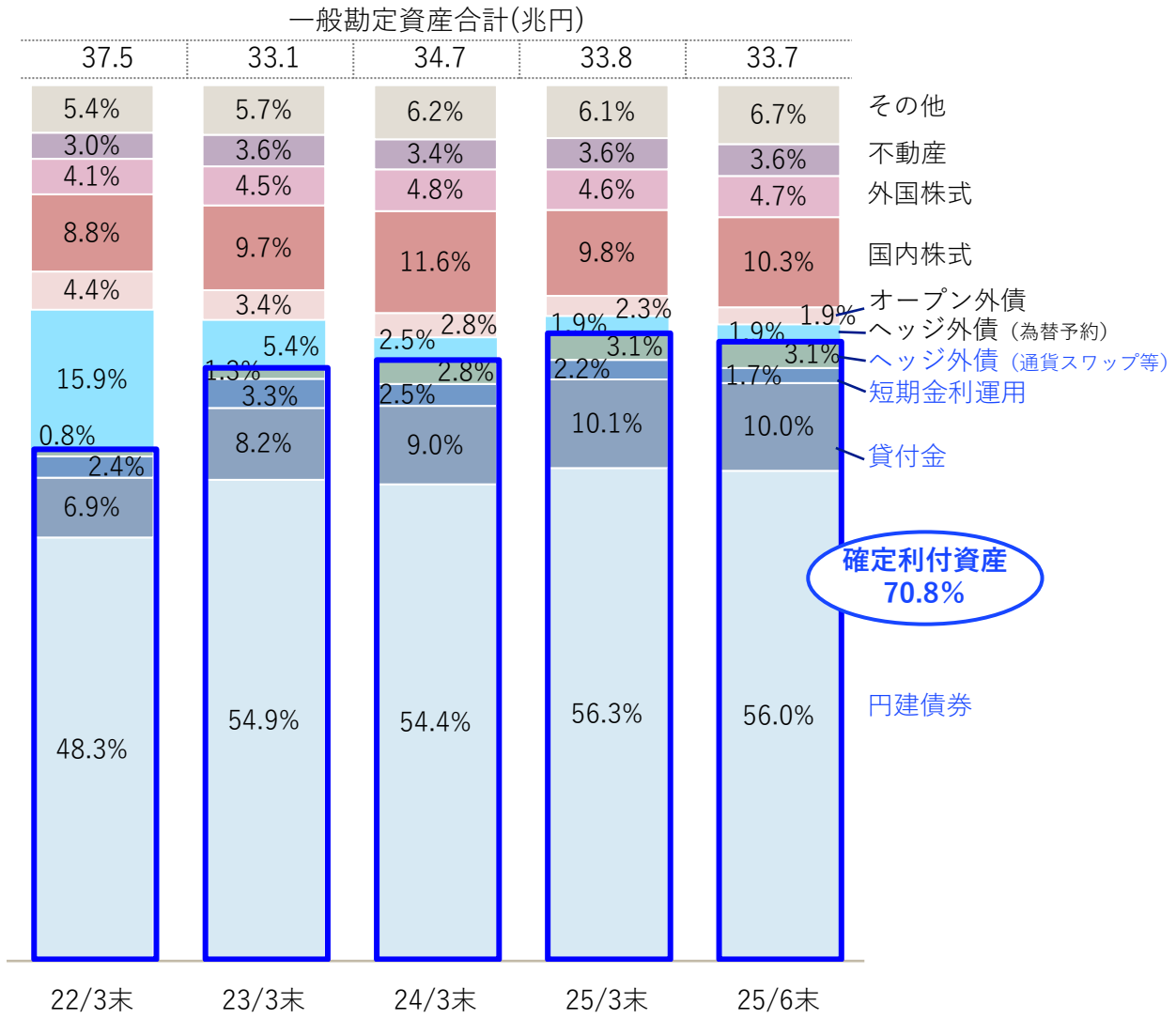
有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
有価証券売却益	**1,290**	**1,056**	**△ 234**	**△ 18%**
公社債	24	64	+ 40	+ 165%
株式	805	703	△ 102	△ 13%
外国債券	90	83	△ 7	△ 8%
外国株式	371	207	△ 164	△ 44%
その他	-	0	+ 0	-
有価証券売却損	**795**	**731**	**△ 64**	**△ 8%**
公社債	407	492	+ 85	+ 21%
株式	5	73	+ 68	+ 1,246%
外国債券	299	116	△ 183	△ 61%
外国株式	56	43	△ 12	△ 22%
その他	28	7	△ 21	△ 75%
有価証券売却損益	**495**	**325**	**△ 170**	**△ 34%**
有価証券評価損	**7**	**3**	**△ 5**	**△ 63%**
公社債	-	-	-	-
株式	3	2	△ 1	△ 31%
外国債券	-	-	-	-
外国株式	4	0	△ 4	△ 88%
その他	-	-	-	-

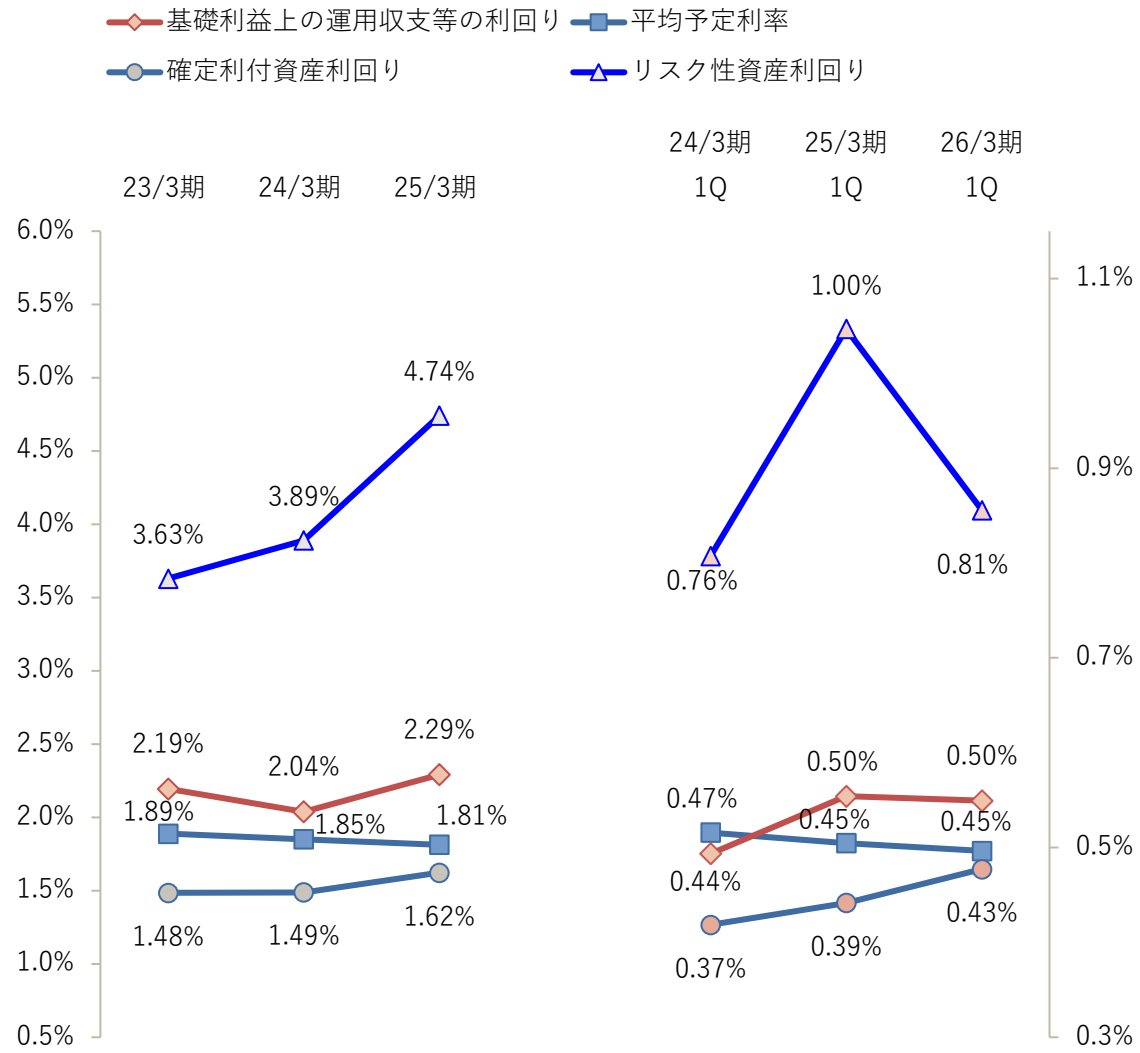
(1) 投信解約損益を含む　(2)利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算　(3) 投資用不動産

[第一生命] 資産運用の状況② － 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

運用資産の構成(一般勘定)(1)(2)



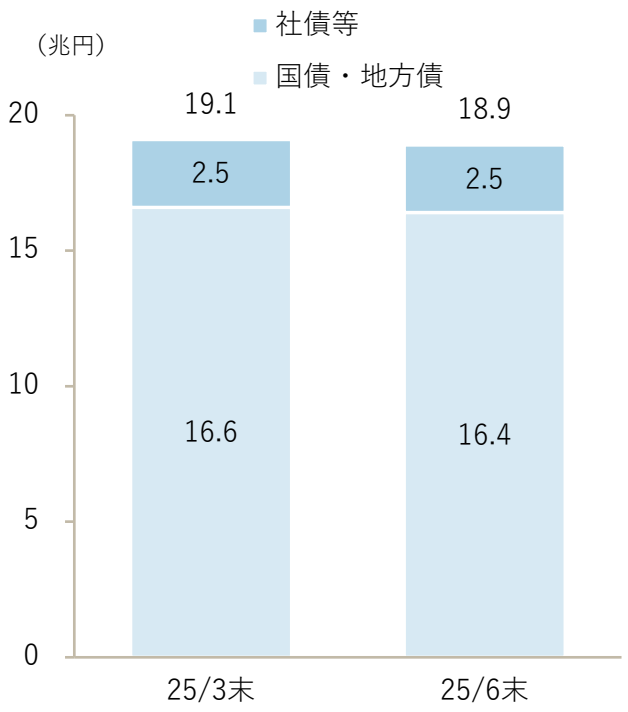
資産運用利回りと平均予定利率(3)



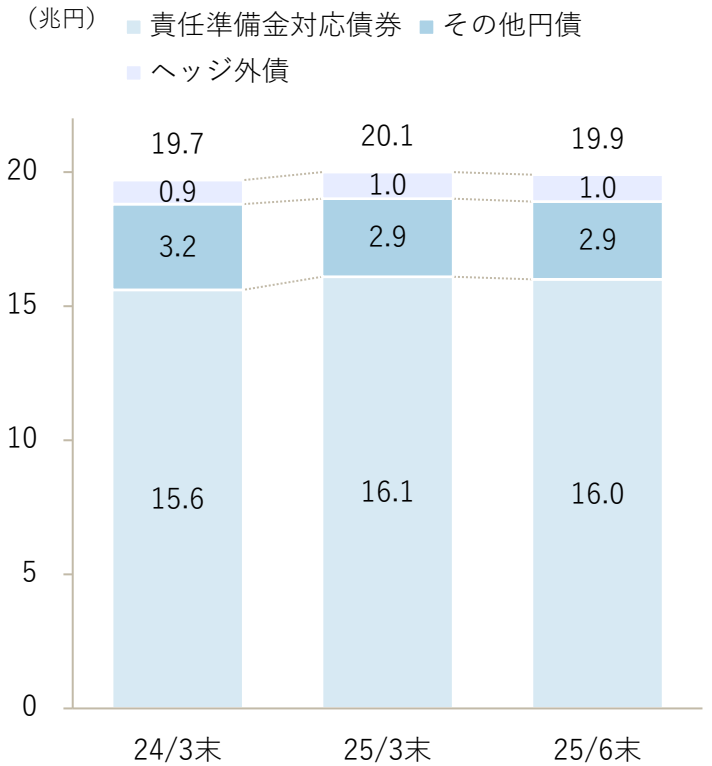
(1) 貸借対照表価額ベース　(2)ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債（通貨スワップ等）に分類
(3) 各資産の利回りについては、資産毎の利息配当金収入（資本性配当金を除く）からヘッジコスト等を除いた金額を各資産の期間平均残高で除して算出

[第一生命] 資産運用の状況③ － 確定利付資産の状況

円建債券の内訳(1)

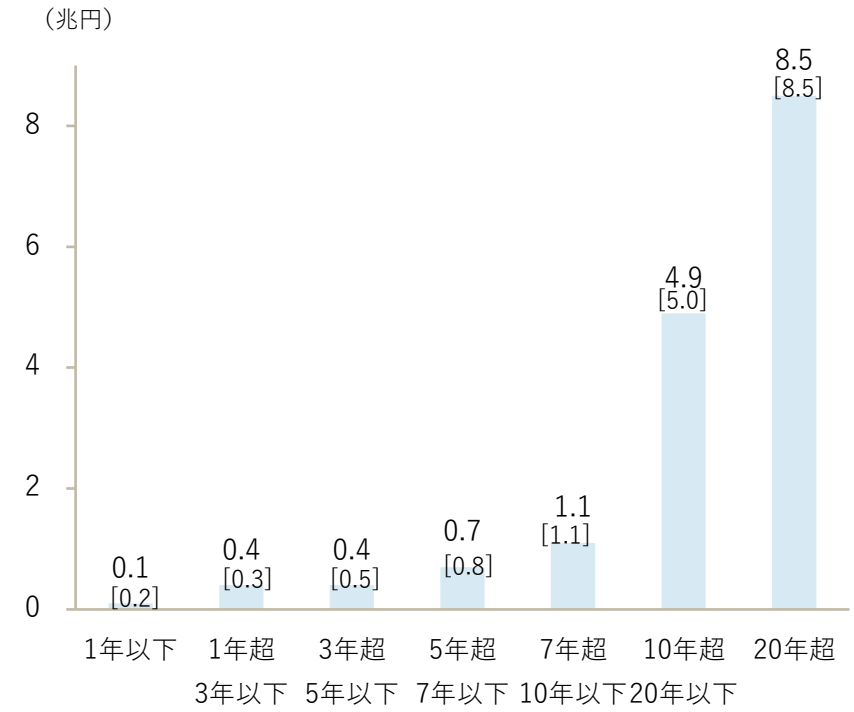


確定利付資産における債券積増し状況(1)(2)



国債の残存期間別残高(3)　(25/6末)

[括弧内：25/3末時点]

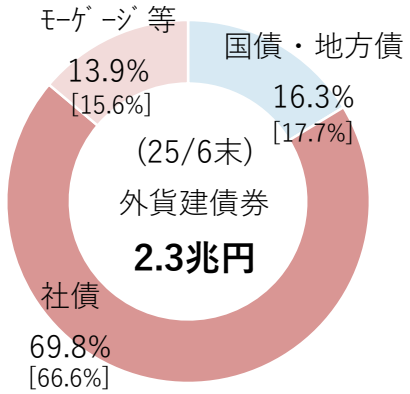


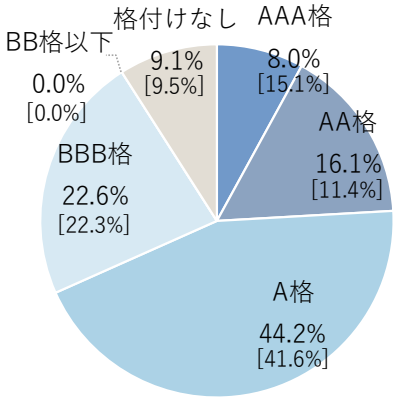
(1) 簿価ベース (2) 為替予約をヘッジ手段とする外国債券のうち、変動金利債についてはヘッジ外債(通貨スワップ等)に分類しております。 (3) 貸借対照表価額ベース

[第一生命] 資産運用の状況④ － 外貨建債券の状況

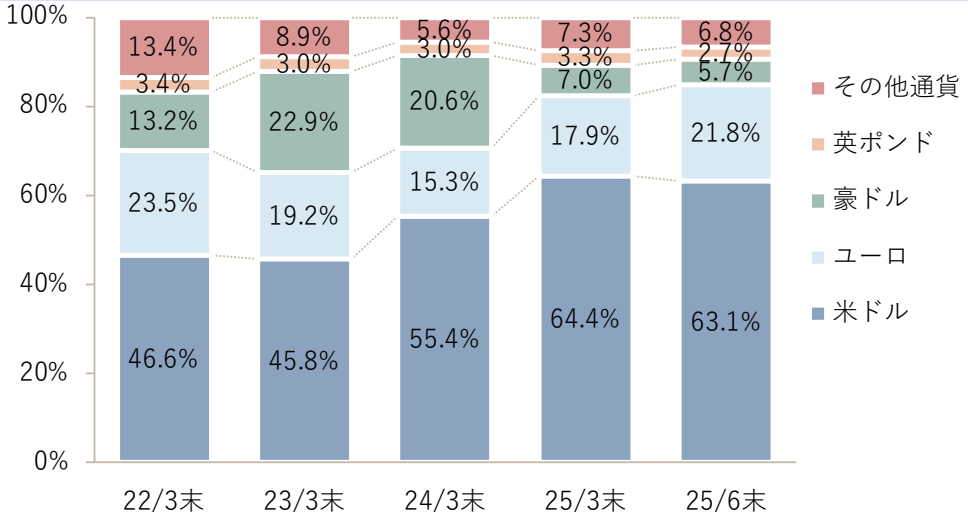
外貨建債券の内訳(1)(2)　(25/6末)

[括弧内：25/3末時点]

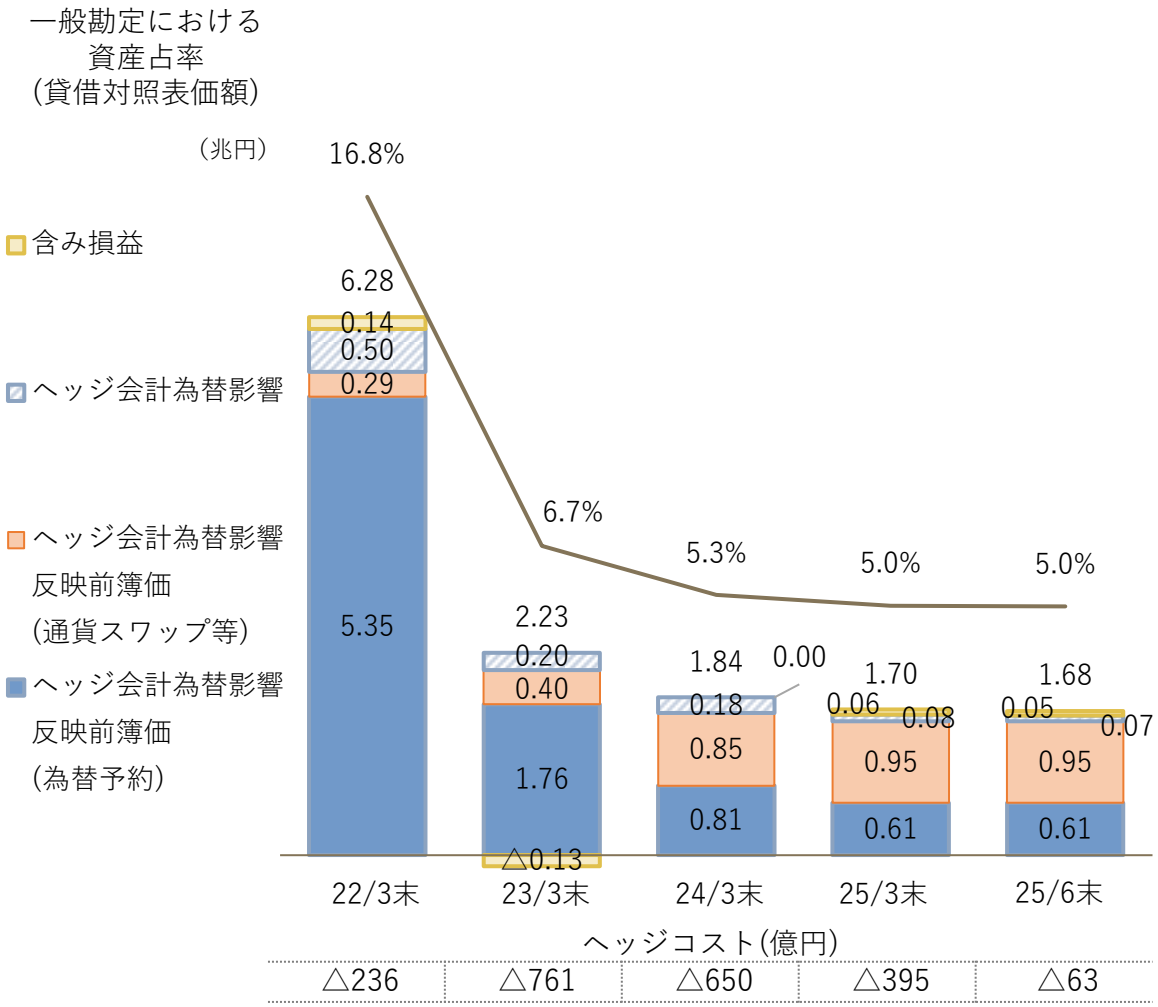




外貨建債券の通貨別構成(1)



為替ヘッジ付外債残高詳細(1)(3)

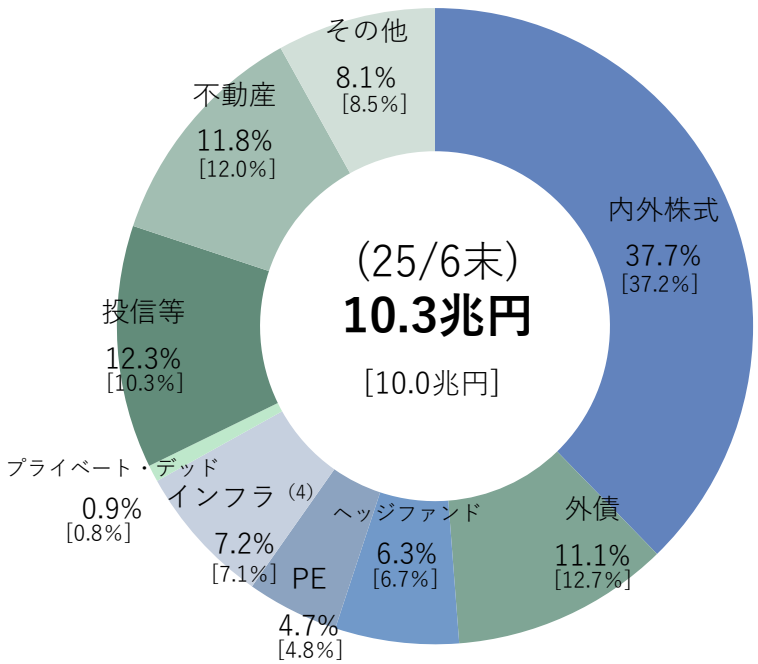


(1) 貸借対照表価額ベース (2) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く (3)ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債（通貨スワップ等）に分類

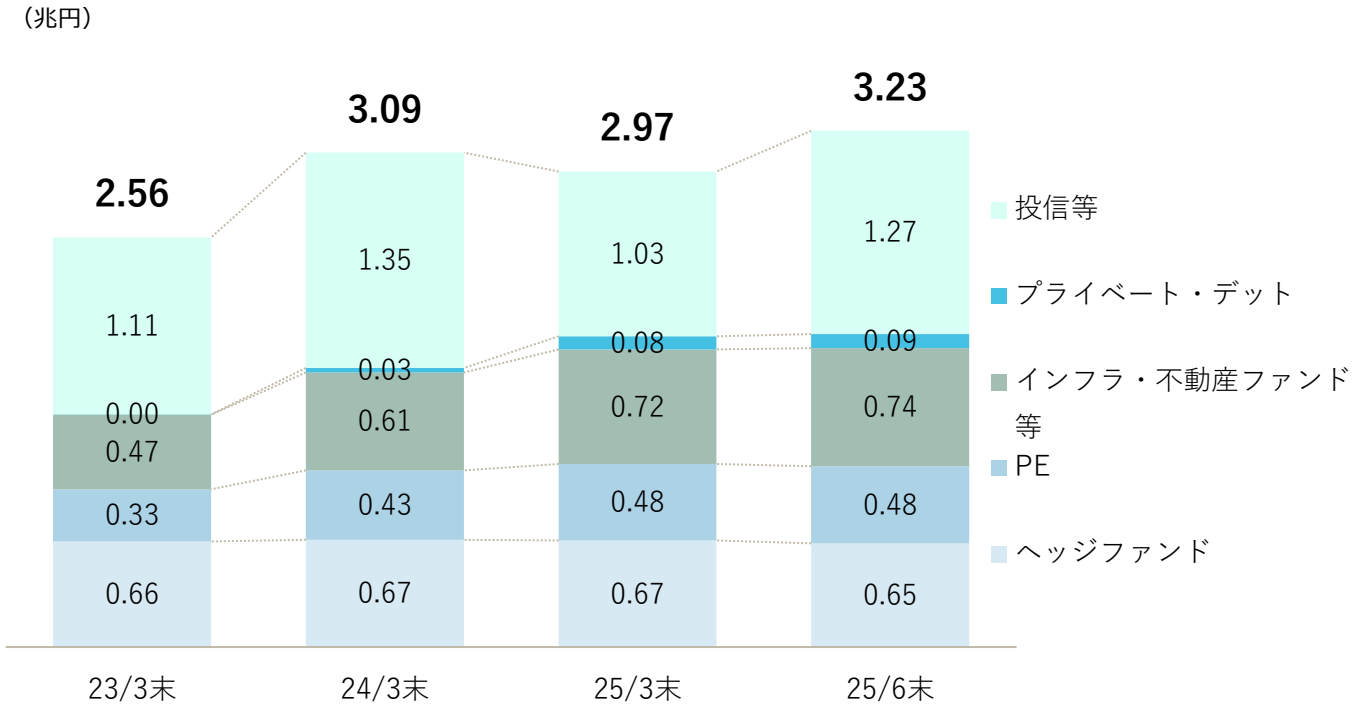
[第一生命] 資産運用の状況⑤ – リスク性資産の状況

リスク性資産等の内訳(1)

[括弧内：25/3末時点]



オルタナティブ資産の積増し状況(1)



(1) 貸借対照表価額ベース

[第一生命]資産運用の状況⑥ 含み損益

含み損益(一般勘定)の状況

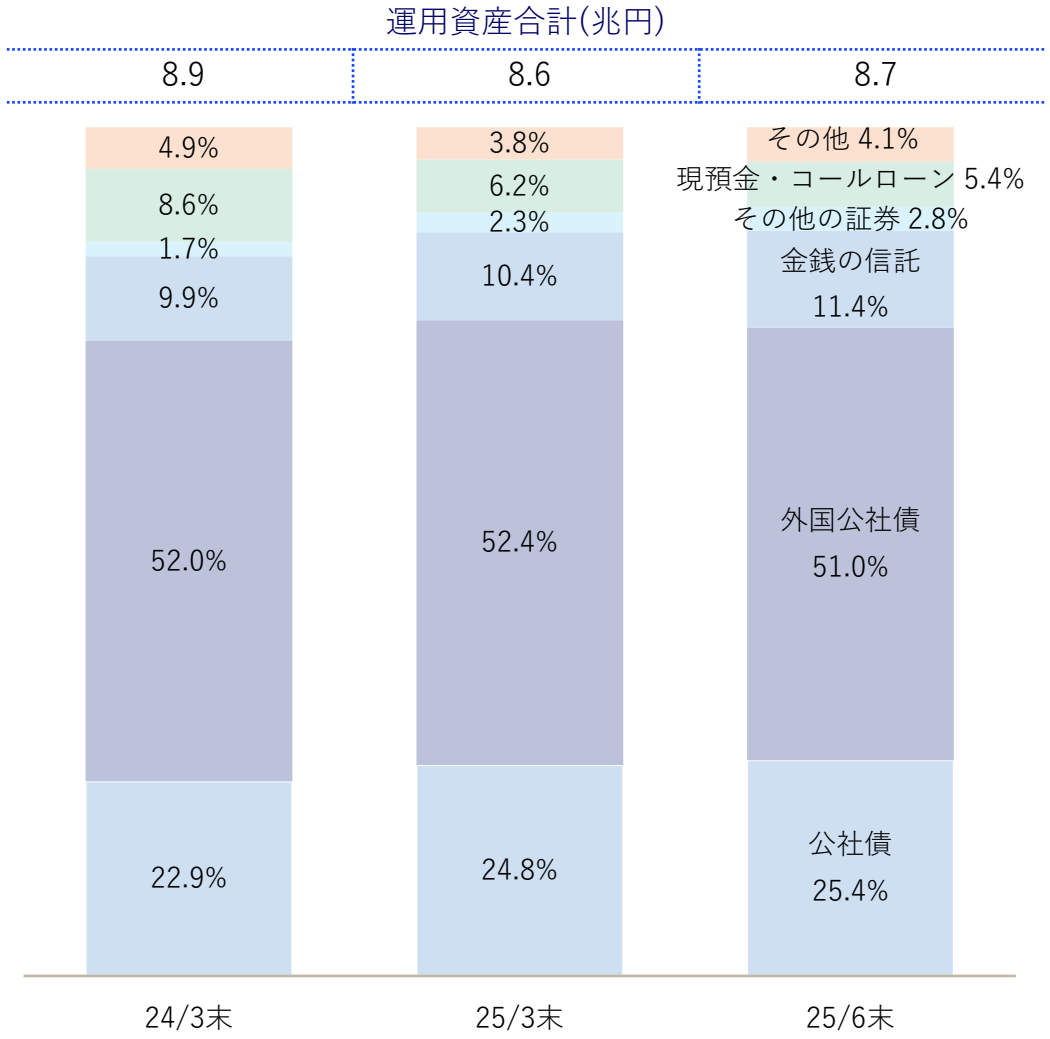
(億円)	25/3末	25/6末	前期末比	(%)
有価証券	**5,510**	**2,885**	**△ 2,625**	**△ 48%**
国内債券	△ 20,452	△ 24,622	△ 4,170	-
うち責任準備金対応債券	△ 20,409	△ 24,423	△ 4,014	-
うちその他保有目的債券	△ 42	△ 199	△ 157	-
外国債券	673	658	△ 16	△ 2%
うち為替ヘッジ付外貨建債券	585	536	△ 48	△ 8%
国内株式	22,402	24,253	+ 1,851	+ 8%
外国株式	2,357	2,335	△ 23	△ 1%
不動産	6,357	6,445	+ 88	+ 1%
一般勘定資産合計	**10,217**	**7,908**	**△ 2,309**	**△ 23%**

2025年6月末時点	含み損益の市場感応度(1)	含み損益ゼロ水準(2)
国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 2,300億円の増減※ (2025年3月末：2,400億円) ※その他有価証券区分：100億円の増減 (2025年3月末：100億円)	10年国債利回り　0.4%※ (2025年3月末：0.7%) ※その他有価証券区分：1.3% (2025年3月末：1.5%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 800億円の増減 (2025年3月末：900億円)	日経平均株価　¥11,800 (2025年3月末：¥11,200)
外国証券	ドル／円１円の変動で 130億円の増減 (2025年3月末：130億円)	ドル／円　$1＝¥130 (2025年3月末：¥132)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度
(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

[第一フロンティア生命] 資産運用の状況 － 運用資産構成

運用資産の構成(一般勘定) (1)

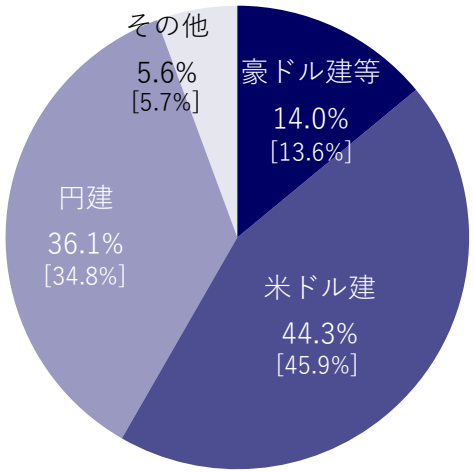


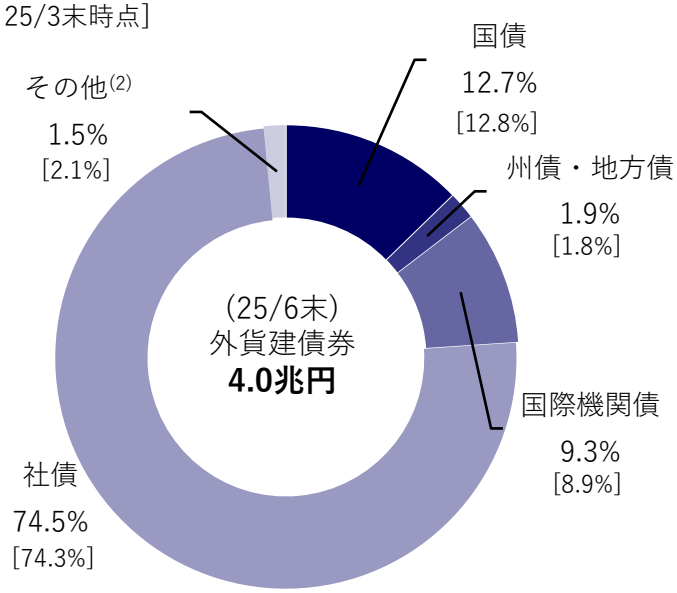
保有目的区分別有価証券の状況 (25/6末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	**45,218**	**42,254**	**△ 2,964**
その他有価証券	**26,744**	**26,506**	**△ 237**
公社債	5,453	5,325	△ 128
外国証券	16,014	15,892	△ 122
その他の証券	2,377	2,395	+ 18

運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内：25/3末時点]



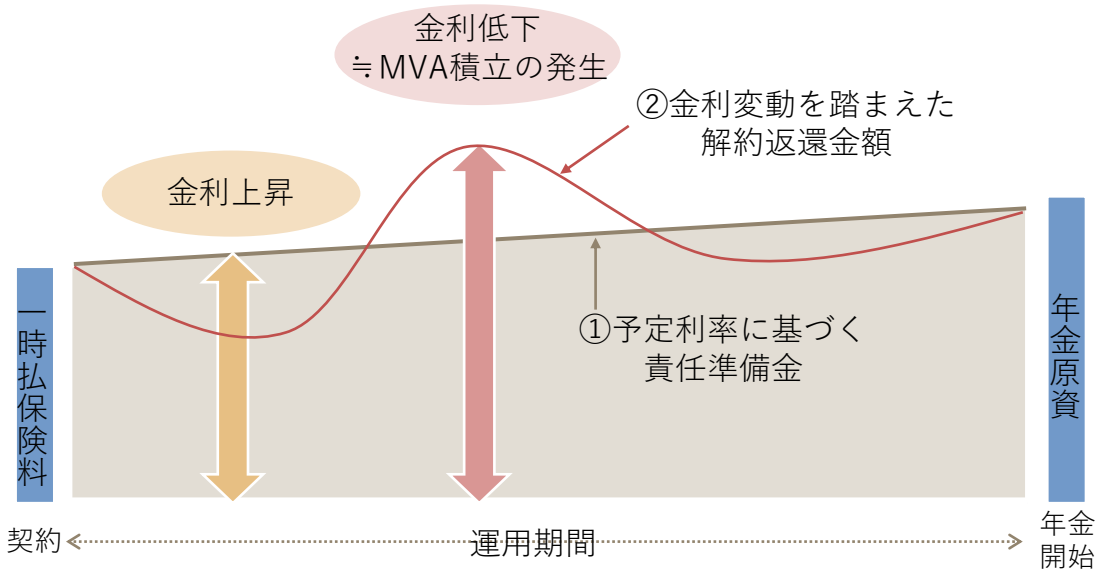


(1) 貸借対照表価額ベース
(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含む

[参考] MVA(市場価格調整)関連損益について

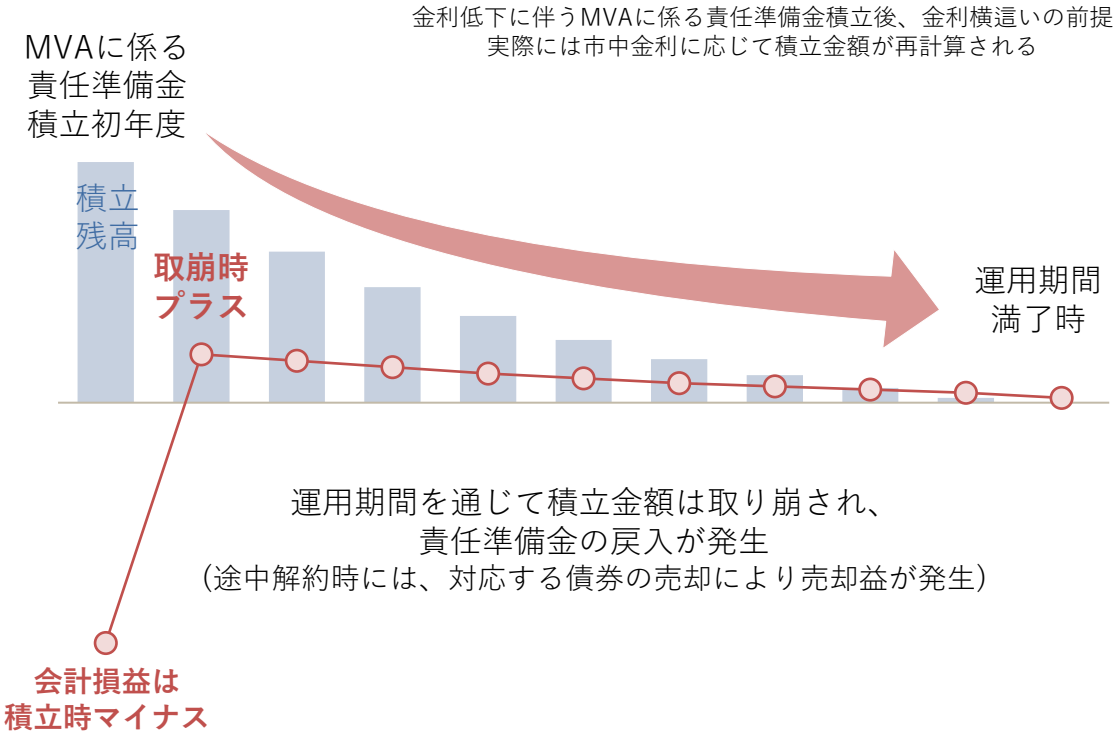
- MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」 が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



各期末における会計上の負債評価額は、①または②の大きい金額となり、金利低下により②>①となる場合、差額の責任準備金の積立を実施

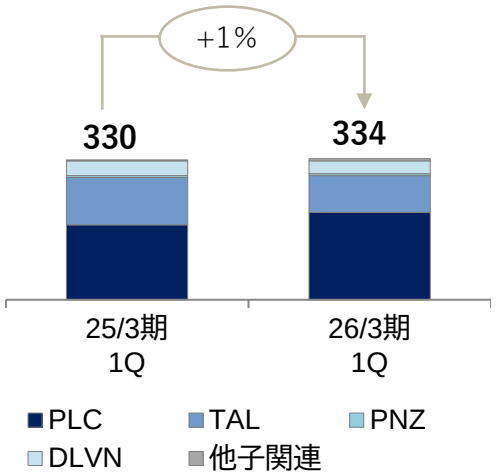
MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



運用期間を通じて積立金額は取り崩され、
責任準備金の戻入が発生
(途中解約時には、対応する債券の売却により売却益が発生)

[海外保険事業] 修正利益、米プロテクティブ・豪TALのセグメント別営業業績等

海外保険事業　修正利益合計



(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減(%)
PLC(1)	176	207	+ 17%
TAL	112	86	△ 23%
PNZ	4	5	+ 28%
DLVN(1)	35	30	△ 14%
他子関連(1)	2	5	+ 180%
	330	**334**	**+ 1%**

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDLの4社

米プロテクティブ 営業業績等

(百万米ドル)	24/12期 1Q	25/12期 1Q	前年同期比	(%)
リテール保険&年金事業	**2,144**	**1,293**	**△ 852**	**△ 40%**
伝統的保険	58	57	△ 1	△ 2%
ユニバーサル保険	28	24	△ 4	△ 16%
BOLI/COLI(2)	316	273	△ 43	△ 14%
定額年金	1,486	622	△ 864	△ 58%
変額年金	256	317	+ 61	+ 24%
アセットプロテクション事業	**217**	**213**	**△ 4**	**△ 2%**
ステーブルバリュー残高（年度始）	**12,410**	**13,150**	**+ 739**	**+ 6%**
調達	1,229	1,670	441	
償還	△1,385	△1,633	△248	
その他	105	168	+ 62	
残高（1Q末）	**12,360**	**13,354**	**+ 994**	**+ 8%**

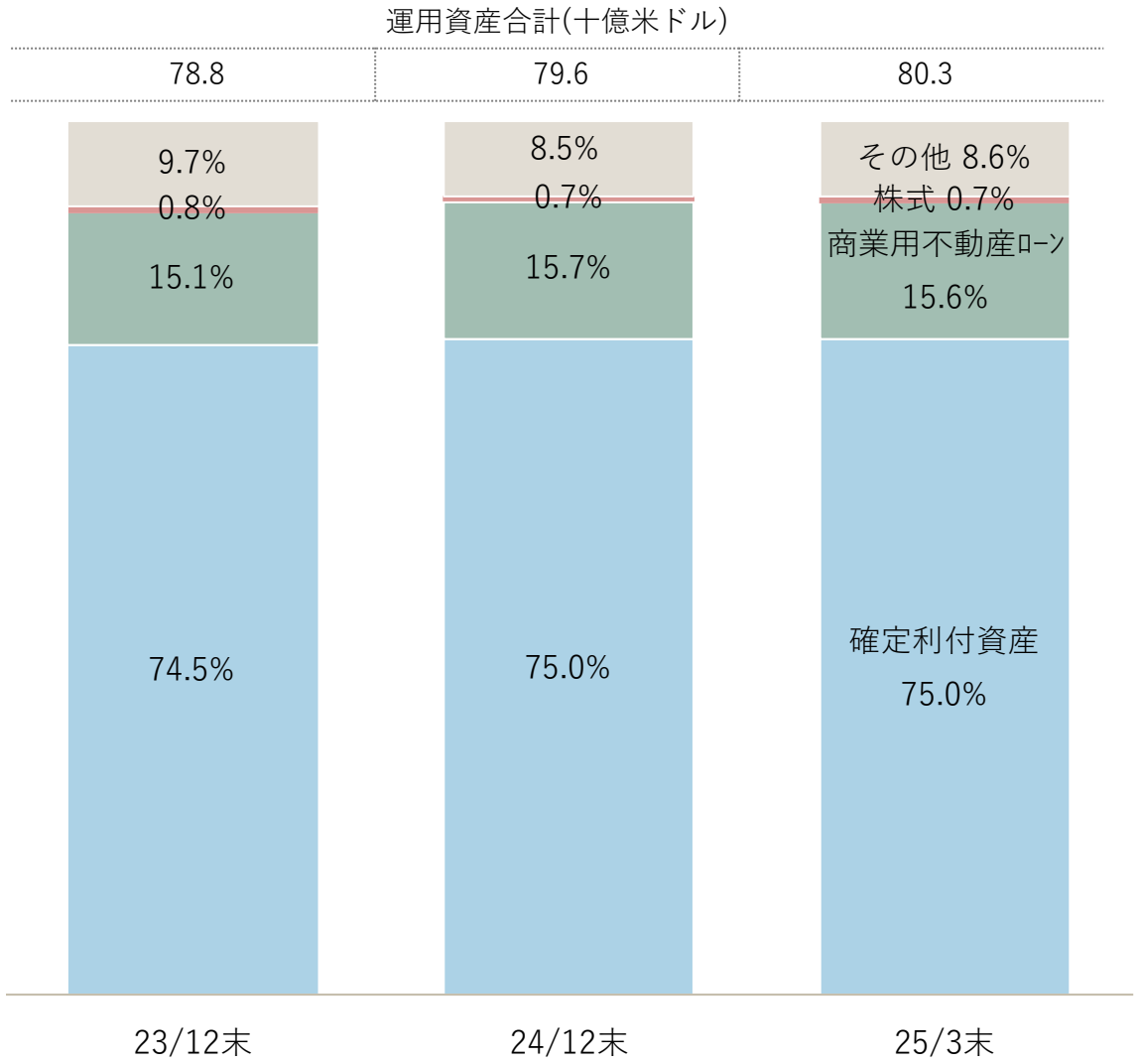
豪TAL 営業業績

(百万豪ドル)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
新契約年換算保険料	**359**	**47**	**△ 313**	**△ 87%**
(TAL) 個人保険	21	23	+ 2	+ 10%
団体保険	337	23	△ 314	△ 93%
TLIS (旧Westpac Life)	1	-	△1	△ 100%
既契約増減(4)	**107**	**120**	**+ 13**	**+ 12%**
(TAL) 個人保険	67	95	+ 28	+ 42%
団体保険	△ 1	25	+ 26	-
TLIS (旧Westpac Life)(5)	41	-	-	-

(1) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDLの5社
(2) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を役員・従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険
(3) 24/12期より、ステーブルバリューは営業業績から残高の表示に変更
(4) 既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す(TLISブロックの統合を含む)
(5) TLISブロックは26/3期よりTALに統合

[米プロテクティブ] 資産運用の状況 － 運用資産構成

運用資産の構成(一般勘定) (1)

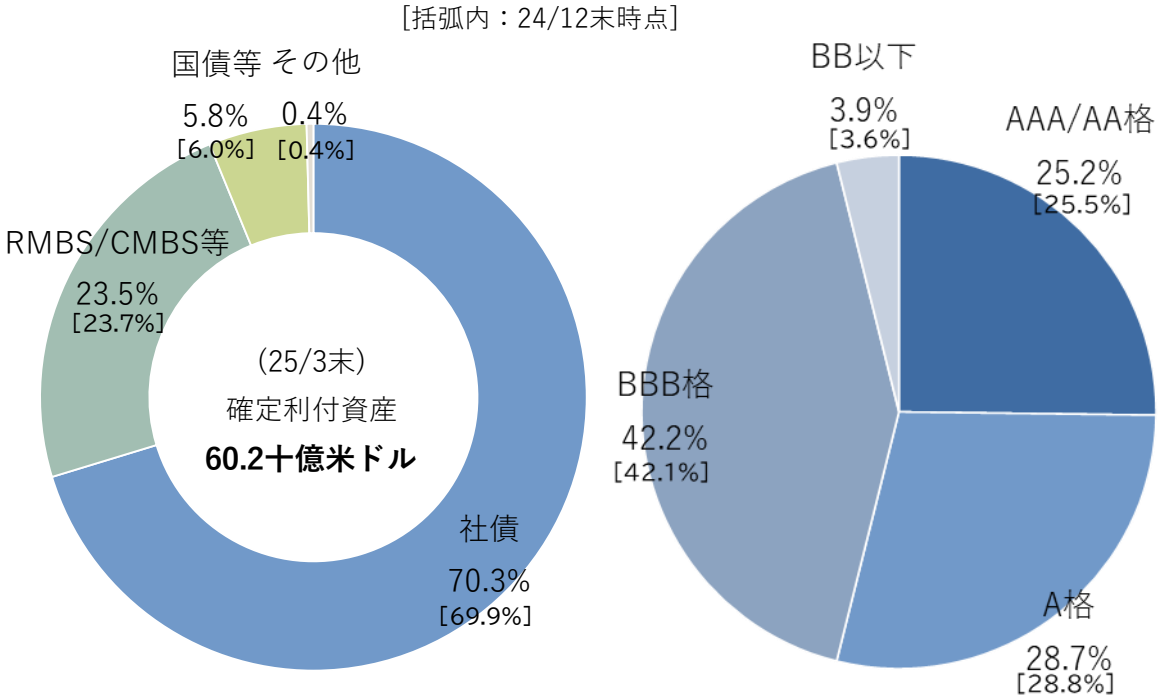


(1) 貸借対照表価額ベース

商業用不動産ローンの状況

(百万米ドル)		24/12末	25/3末	増減
商業用不動産ローン(引当前)		**12,611**	**12,661**	**＋50**
	不良債権	55	59	+4
貸倒引当金		**101**	**100**	**△1**
	(対ローン残高)	0.8%	0.8%	△ 0.0%pt

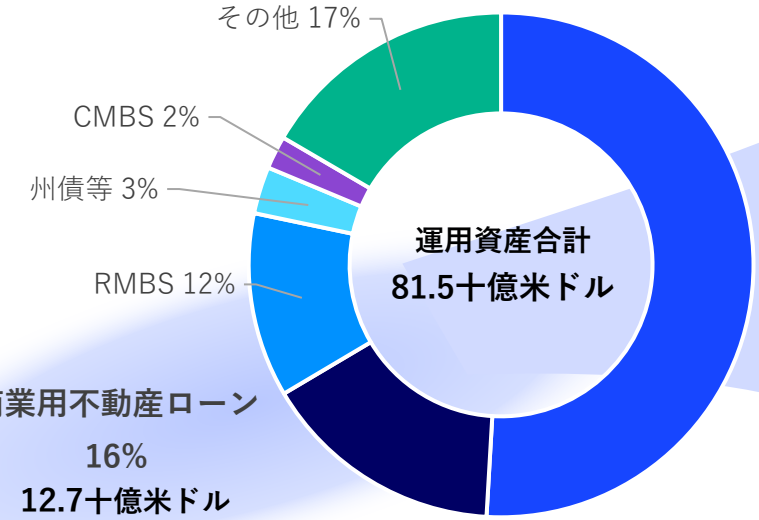
確定利付資産の内訳および格付構成 (25/3末)



[参考] [米プロテクティブ] 商業用不動産ローンの状況 (2025年6月時点)

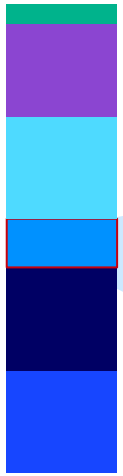
- PLCにおける商業用不動産ローン（CML）への投資において、オフィスの占率は相対的に低い状況で、テナント種別や地域の分散を効かせることで、リスク分散を図っている（PLCのオフィス占率は10.4%である一方、同業他社(1)は平均18%）
- オフィス区分における今後3年間での償還予定の残高は33%程度

運用資産の構成(5)



商業用不動産ローン
16%
12.7十億米ドル
(引当金100百万米ドル控除後)

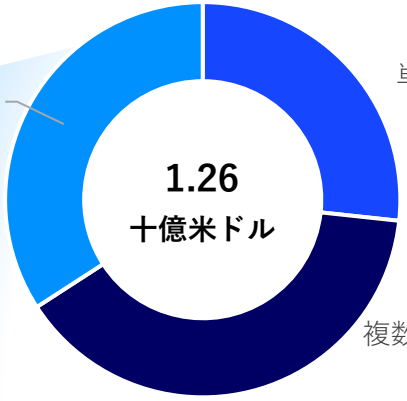
商業用不動産ローン内訳(4)



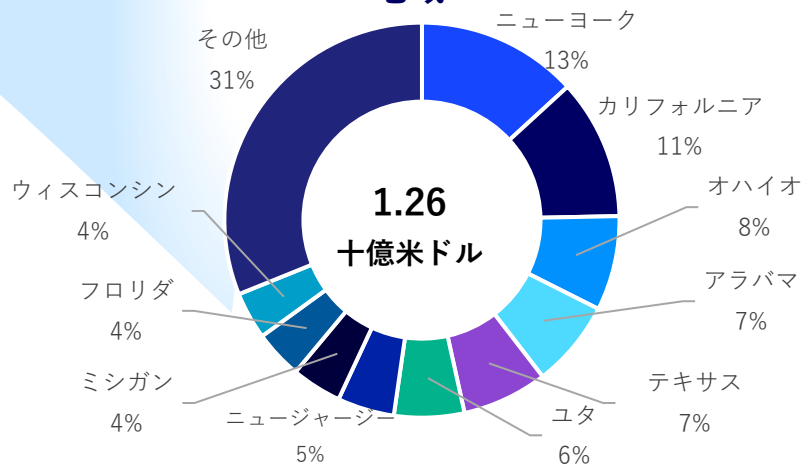
その他: 4.2%
高齢者向け住宅: 19.8%
倉庫: 21.8%
オフィス: 10.4%
アパートメント: 22.0%
小売: 21.8%

オフィス内訳(4)

テナント



地域



主な指標(4)

	CML	うちオフィス
LTV(Loan to Value(2))	**51.3%**	**49.6%**
DSCR(3)	**1.81**	**1.80**
平均借入金額	**8.2百万米ドル**	**7.35百万米ドル**

単一のテナントのエクスポージャーは、CML全体の1.7%未満

(1) 出所: Fitch report on US Life Insurers Commercial Mortgages, May 16, 2025 (2) 総資産有利子負債比率：不動産評価額に対する借入金割合
(3) Debt Service Coverage Ratio：キャッシュフロー対比での元利金返済額の倍率 (4) 修正共同保険式再保険(ModCo)に関わる資産は除く (5) 修正共同保険式再保険(ModCo)に関わる資産を含む

グループ修正利益の組替え

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	前年同期比	(%)
当期純利益(損失)	**1,352**	**432**	**△ 921**	**△ 68%**
危険準備金繰入額（法定超過分、税後）	-	-	-	
価格変動準備金繰入額（法定超過分、税後）	-	-	-	
MVA（市場価格調整）関連損益（税後）	98	△ 85	△ 183	
のれん等償却額	55	91	+ 37	
経済実態と乖離した評価性損益等（PLC）	△ 31	75	+ 106	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動等（TAL）	△ 11	△ 8	+ 3	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動（PNZ）	△ 1	1	+ 2	
資産負債評価に係る調整（DLRB）	△ 7	250	+ 257	
その他	△ 11	△ 15	△ 4	
グループ修正利益	**1,444**	**742**	**△ 703**	**△ 49%**

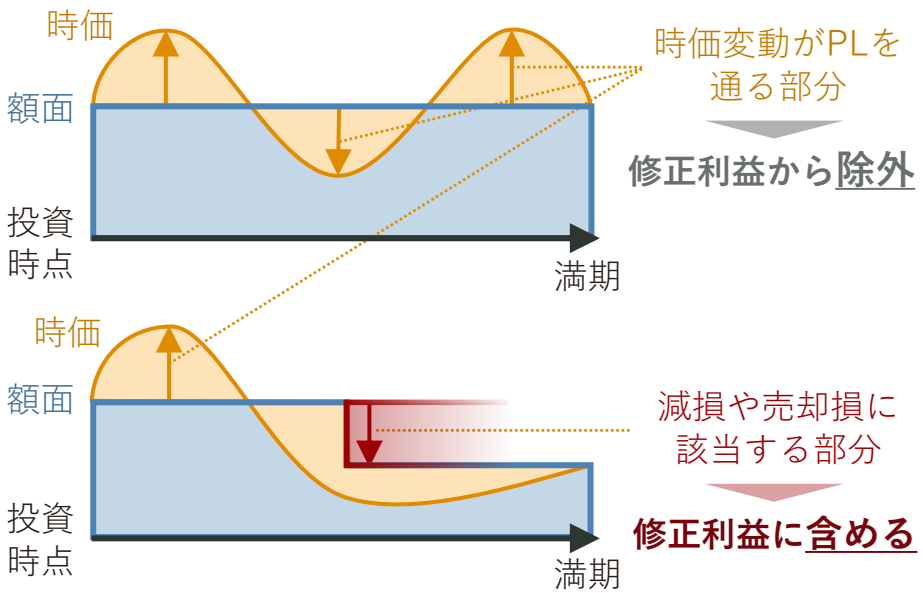
PLCの調整項目	(億円)
債券評価損・株式評価損益等	+49
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	+0
修正共同保険式再保険に関する損益	△16
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	+46
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	+23
営業外損益に係るDAC等償却の変動	△19
上記に係る税	△9
調整額	**+75**

[参考] 修正利益の算出方法の一部変更

- プロテクティブ、TAL、パートナーズ・ライフの修正利益について、2024年度より会計上の評価損益を修正利益から除くことで、修正利益本来の目的に沿うとともに利益の安定性や還元の予見性の向上につながる
- なお、配当計算のベースとなる3年間の修正利益について、2023年度以前の分の遡及修正は行わない

プロテクティブのケース

運用やヘッジに係る損益のイメージ



予想信用損失（CECL）

一般引当
（経済シナリオに基づく引当）の繰入/戻入
→ 修正利益から除外

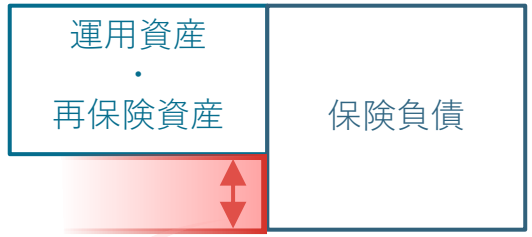
個別引当
（個別の銘柄・債権に対する引当）の繰入/戻入
→ 修正利益に含める

時価変動部分が修正利益から除外される対象項目

優先株評価損益、修正共同保険式再保険(Modco)関連損益、ICOLI損益、
最低保証関連損益(ヘッジ対象とヘッジ手段の双方)、それらに伴うDAC償却の変動等

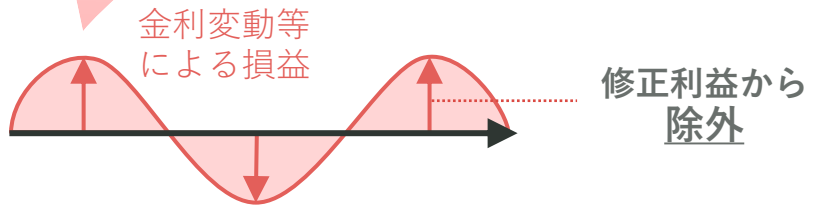
TAL、パートナーズ・ライフのケース

金利変動等に伴う資産・保険負債の変動



以下の要因により、金利変動等による資産・保険負債の変動による損益が発生

- 運用資産と保険負債の将来CFの形状
- 元受契約と再保険契約の会計上の取扱いの差異
  (IFRS17における保険料配分アプローチ(1)と一般モデル(2))



(1) Premium Allocation Approach (2) General Measurement Model

［参考］修正ROE定義および過去実績

修正ROE　＝［分子］修正利益 ÷ ［分母］修正ROE用純資産（年度始・年度末平均）

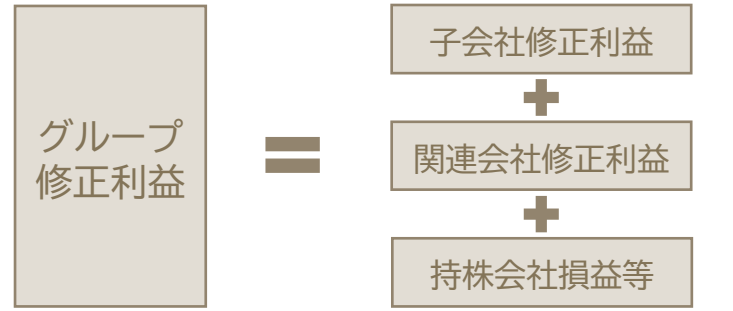
修正ROE用純資産　＝ 純資産 －のれん － 確定利付資産含み損益（税後）＊ ＋ 第一フロンティア生命におけるMVA残高（税後）

＊第一生命・ネオファースト生命：　確定利付資産含み損益(1)のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額（税後）
　第一フロンティア生命・プロテクティブ: その他有価証券評価差額金

修正ROE過去実績

（億円 / %）	21/3期	22/3期	23/3期(2)	24/3期	25/3期
グループ修正ROE	**8.9%**	**8.0%**	**4.9%**	**8.2%**	**10.7%**
分子（修正利益）	2,828	2,961	1,706	3,194	4,395
分母（年度始・年度末平均）	31,724	37,146	34,518	38,871	41,169
分母（年度末）	36,848	37,445	33,572	44,170	38,844
［分母算出］					
純資産	48,062	44,078	26,613	38,819	34,694
（－）のれん	427	562	1,172	1,152	3,284
（－）確定利付資産含み損益	12,006	6,287	△ 8,123	△ 6,489	△ 7,426
（＋）［第一フロンティア生命］MVA残高	1,219	216	9	14	8
修正ROE用純資産	36,848	37,445	33,572	44,170	38,844
うち株主資本	18,936	19,963	17,538	18,721	20,146
第一生命 修正ROE	**8.4%**	**8.2%**	**7.3%**	**8.2%**	**11.3%**
分子（修正利益）	1,745	1,998	1,656	2,039	2,871
分母（年度始・年度末平均）	20,772	24,506	22,642	24,972	25,478
分母（年度末）	25,044	23,968	21,315	28,628	23,003
［分母算出］					
純資産	31,903	27,570	21,000	28,980	23,468
（－）確定利付資産含み損益	6,859	3,602	△ 315	352	465
修正ROE用純資産	25,044	23,968	21,315	28,628	23,003
うち株主資本	6,792	6,316	5,837	5,526	5,812

グループ修正利益の定義



［調整①］（危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額　等（法定超過分、税後））
加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

［調整②］（MVA（市場価格調整）関連損益（税後）　等）
実質的でない会計上の評価損益を調整

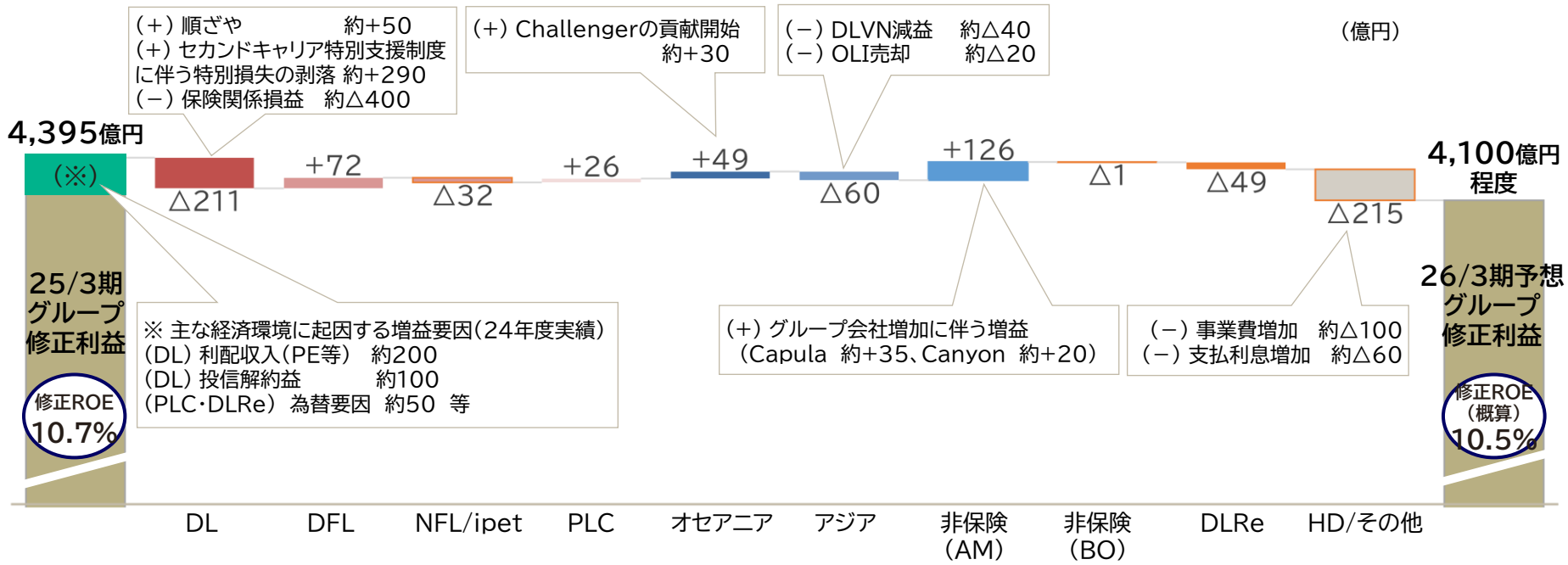
［調整③］（のれん償却、段階取得損益、持分変動損益　等）
各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益と定義
(2) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、23/3期の数値についてIFRS17ベースに遡及修正（グループ連結についても遡及修正を反映）

[再掲]2026年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

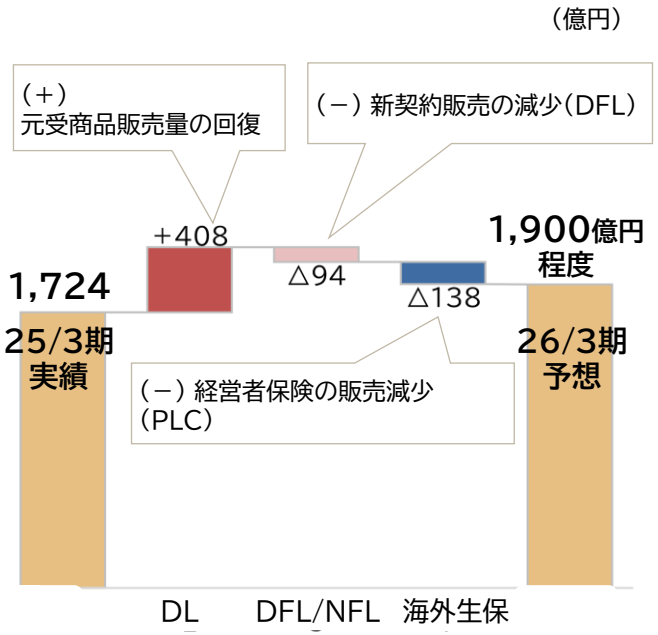
- DLで、前期の経済環境要因の利配収入が剥落するほか、保険関係損益の減少に伴い減益を見込むが、DFLやオセアニア等の着実な増益により一部を相殺。また、非保険事業におけるアセットマネジメント事業では、近年の戦略投資案件からの早期の利益貢献が見込まれ、2025年度のグループ修正利益は2024年度に続き4,000億円を超える4,100億円を見込む。ROEも2024年度に続いて10%を上回る見通し
- グループ新契約価値は、販売量の減少が見込まれるDFL・PLCで減少する一方で、新商品の投入により元受商品の販売拡大を見込むDLで前期より増加を見込むことから、グループ全体の予想は1,900億円程度

グループ修正利益予想・前期比変動要因



	DL	DFL	NFL/ipet	PLC	オセアニア	アジア	非保険(AM)	非保険(BO)	DLRe	HD/その他	
26/3期予想	2,670	395	△75	600	470	90	185	20	200	△455	4,100程度
25/3期	2,881	323	△43	574	421	150	59	21	249	△240	4,395

グループ新契約価値予想・前期比変動要因



	DL	DFL/NFL	海外生保	
26/3期予想	950	350	600	1,900程度
25/3期	542	444	738	1,724

[再掲]株主還元

- 25/3期の株主還元は、1株あたり配当金(DPS)137円(1)(修正予想対比+4円・期初予想対比+15円)を決定(2)。
  追加還元として、資本効率改善に対する確度を高めること等を目的に、引き続き上限1,000億円とする自己株式取得を決定
- 26/3期の1株あたり配当金は、資本効率の改善に向けた取組みが着実に進展していることを踏まえ、配当性向の45%への引上げを前提とし、25/3期の増益や計算前提となる3年平均利益の増加に伴い、大幅増配となる48円(株式分割前:192円)を予想

株主還元

[自己株式消却方針] 使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

25/3期 株主還元

1株あたり配当金は前期比24円増配の137円(1)
自己株式取得は上限1,000億円とすることを決定済

25/3期
グループ修正利益
4,395億円

追加還元

- 自己株式取得
  上限1,000億円を決定

- HDキャッシュや当社株価、
  資本充足率(概算値 約211%)の状況などを考慮

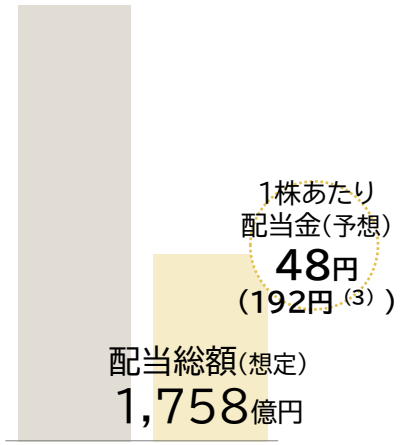
現金配当

- 過去最高益となったグループ修正利益の増益により、1株あたり配当金は137円(1)(前期比+24円)

26/3期 株主還元(予想)

3年平均グループ修正利益は増益、
配当性向45%を適用した結果として、
1株あたり配当金は、48円(分割前192円)を予想

26/3期
グループ修正利益予想
4,100億円程度



追加還元

- 資本充足率や資本効率の改善状況等を踏まえ、機動的・柔軟な追加還元を検討
  (総還元性向の目安: 中期平均50%)

現金配当

- 26/3期グループ修正利益通期予想を含めた過去3年平均のグループ修正利益は増益、配当性向45%を適用し、1株当たり配当金は大幅増配の48円(25/3期比 +14円)を予想
  ※分割前のDPSは192円(前期比 +55円)

(1) 2025年3月期の期末配当については、2025/4/1を効力発生日として実施した株式分割を実施する前の株式数を基準とした金額 (2)6月の株主総会での決議を経て確定
(3) 括弧内は株式分割前の配当金

[再掲]株主還元方針

株主還元方針

機動的・柔軟な追加還元の検討（21/3期より）

- 総還元性向の目安 中期平均 50%

［自己株式消却方針］
使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、
使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、
適切な時期に自己株式の消却を行います

追加還元検討における考慮要素

- 資本充足率(ESR)水準
  市場関連リスク・感応度削減の状況
- 持株会社キャッシュの状況
  グループ財務レバレッジ
- 戦略投資機会の有無
  当社株価等

総還元性向の推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

＋

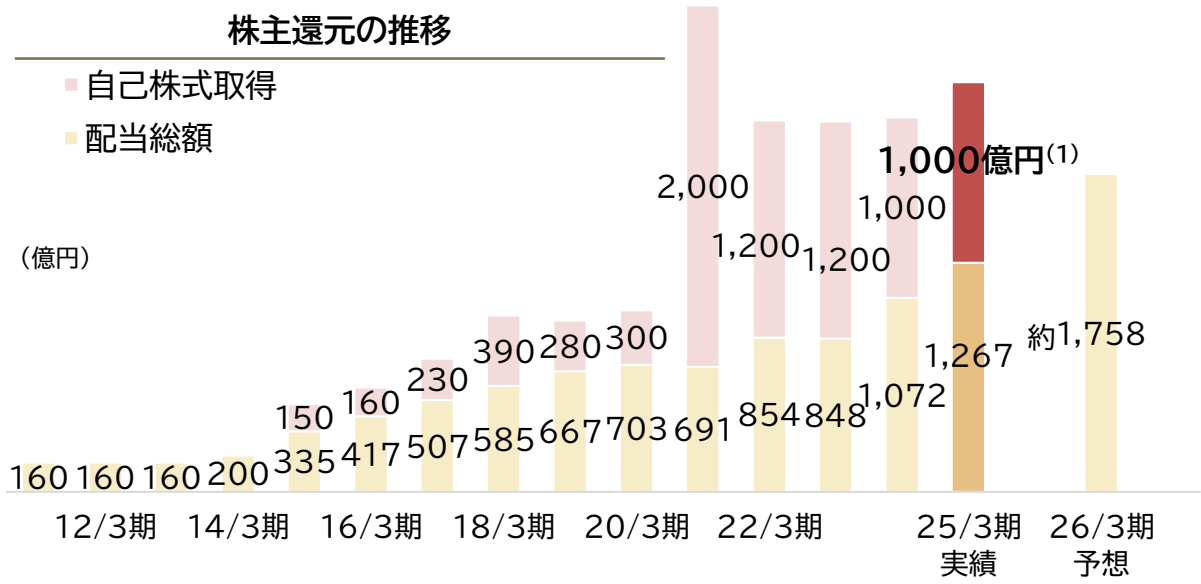
［配当性向の推移イメージ］

利益に応じた安定配当（26/3期より）

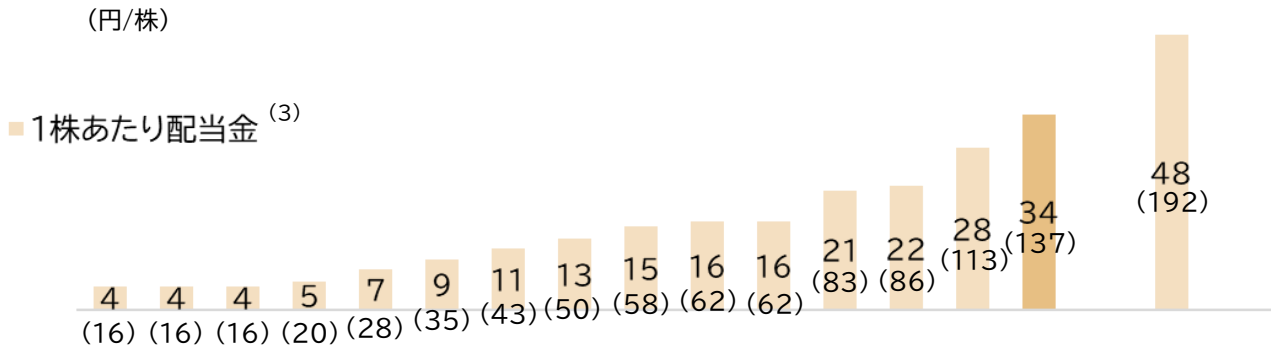
［配当性向］ 毎期 45%以上

- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

株主還元の推移



	12/3期	14/3期	16/3期	18/3期	20/3期	22/3期	25/3期 実績	26/3期 予想
グループ修正利益(2)	2,745	2,828	2,961	1,844	3,193	4,395		4,100
過去3年平均								3,896



(1) 2025年5月15日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額　(2) TAL・PNZでは24/3期1QからIFRS17を適用しているが、配当計算上のベースとなるグループ修正利益過去3年平均の算出において、過年度数値の遡及適用は行わない
(3)数値は、株式分割(4分割)後の配当金(25/3期以前は、株式分割を考慮した換算額)。括弧内は、株式分割前の配当金(25/3期以前は実績、26/3期は換算額)

第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

連結損益計算書

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
経常収益	**29,953**	**22,941**	**△ 7,012**
保険料等収入	18,286	15,885	△ 2,401
資産運用収益	10,167	5,799	△ 4,368
利息・配当金等収入	3,956	3,751	△ 205
有価証券売却益	1,292	1,058	△ 234
金融派生商品収益	-	19	+ 19
為替差益	3,239	-	△ 3,239
特別勘定資産運用益	228	249	+ 21
その他経常収益	1,500	1,257	△ 243
経常費用	**27,868**	**21,980**	**△ 5,888**
保険金等支払金	17,457	13,979	△ 3,478
責任準備金等繰入額	5,426	2,146	△ 3,280
資産運用費用	1,714	2,538	+ 824
有価証券売却損	992	743	△ 249
有価証券評価損	22	17	△ 5
金融派生商品費用	242	-	△ 242
為替差損	-	1,273	+ 1,273
事業費	2,476	2,408	△ 67
経常利益（△は損失）	**2,085**	**961**	**△ 1,124**
特別利益	12	10	△ 2
特別損失	92	59	△ 33
契約者配当準備金繰入額	210	230	+ 19
税金等調整前四半期純利益（△は損失）	**1,795**	**682**	**△ 1,113**
法人税等合計	442	250	△ 192
非支配株主に帰属する四半期純利益（△は損失）	-	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益（△は損失）	**1,352**	**432**	**△ 921**

連結貸借対照表

(億円)	25/3末	25/6末	増減
資産の部合計	**695,930**	**685,887**	**△ 10,043**
現預金・コール	24,557	23,630	△ 928
買入金銭債権	2,072	2,094	+ 22
有価証券	530,339	525,776	△ 4,563
貸付金	51,309	49,716	△ 1,593
有形固定資産	12,732	12,840	+ 108
繰延税金資産	1,710	1,511	△ 199
負債の部合計	**661,233**	**650,072**	**△ 11,161**
保険契約準備金	595,662	585,251	△ 10,411
責任準備金	577,019	566,843	△ 10,175
短期社債	419	605	+ 186
社債	11,531	11,389	△ 142
その他負債	43,795	42,461	△ 1,335
退職給付に係る負債	1,579	1,570	△ 9
価格変動準備金	3,422	3,467	+ 45
繰延税金負債	977	1,462	+ 485
純資産の部合計	**34,697**	**35,815**	**+ 1,117**
株主資本合計	20,146	19,673	△ 473
その他の包括利益累計額合計	14,548	16,139	+ 1,591
その他有価証券評価差額金	10,545	12,673	+ 2,128
土地再評価差額金	490	521	+ 31

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用)

第一生命 – 財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
経常収益	**10,520**	**10,182**	**△ 339**
保険料等収入	5,687	5,569	△ 119
資産運用収益	3,760	3,138	△ 623
利息・配当金等収入	1,960	1,779	△ 180
有価証券売却益	1,290	1,056	△ 234
為替差益	228	-	△ 228
特別勘定資産運用益	174	256	+ 82
その他経常収益	1,073	1,476	+ 403
経常費用	**9,093**	**9,396**	**+ 303**
保険金等支払金	6,040	6,428	+ 387
責任準備金等繰入額	21	22	+ 1
資産運用費用	1,437	1,337	△ 100
有価証券売却損	795	731	△ 64
有価証券評価損	7	3	△ 5
金融派生商品費用	326	156	△ 170
為替差損	-	84	+ 84
事業費	996	1,011	+ 15
その他経常費用	599	599	△ 0
減価償却費	111	105	△ 5
経常利益（△は損失）	**1,427**	**786**	**△ 642**
特別利益	12	8	△ 4
特別損失	75	43	△ 32
契約者配当準備金繰入額	210	230	+ 19
税引前四半期純利益（△は損失）	**1,155**	**521**	**△ 634**
法人税等合計	328	138	△ 190
四半期純利益（△は損失）	**827**	**383**	**△ 444**

貸借対照表

(億円)	25/3末	25/6末	増減
資産の部合計	**351,368**	**349,610**	**△ 1,758**
現預金・コール	7,734	5,990	△ 1,744
買入金銭債権	1,919	1,948	+ 30
有価証券	287,295	287,988	+ 693
貸付金	34,230	33,806	△ 424
有形固定資産	12,196	12,328	+ 132
負債の部合計	**327,899**	**327,115**	**△ 784**
保険契約準備金	288,910	287,688	△ 1,222
責任準備金	282,777	281,912	△ 865
危険準備金	5,579	5,559	△ 20
社債	5,768	5,768	-
その他負債	25,680	25,841	161
退職給付引当金	3,252	3,172	△80
価格変動準備金	2,885	2,915	+ 30
繰延税金負債	571	1,012	441
純資産の部合計	**23,468**	**22,495**	**△ 973**
株主資本合計	5,812	3,640	△2,172
評価・換算差額等合計	17,656	18,855	1,199
その他有価証券評価差額金	18,426	19,428	1,002
土地再評価差額金	490	521	31

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用)

第一フロンティア生命 – 財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
経常収益	**12,500**	**6,972**	**△ 5,528**
保険料等収入	8,677	6,183	△ 2,494
資産運用収益	3,809	726	△ 3,084
為替差益	2,993	-	△ 2,993
その他経常収益	14	64	+ 50
経常費用	**12,383**	**6,768**	**△ 5,615**
保険金等支払金	9,592	5,302	△ 4,291
責任準備金等繰入額	2,307	19	△ 2,288
危険準備金繰入額	59	20	△ 39
資産運用費用	201	1,220	+ 1,019
為替差損	-	1,186	+ 1,186
事業費	233	183	△ 49
その他経常費用	50	44	△ 6
経常利益（△は損失）	**117**	**204**	**+ 87**
特別利益	-	-	-
特別損失	17	15	△ 2
法人税等合計	30	56	+ 26
四半期純利益（△は損失）	**70**	**133**	**+ 63**

貸借対照表

(億円)	25/3末	25/6末	増減
資産の部合計	**88,239**	**88,642**	**+ 403**
現預金・コール	5,399	4,676	△ 723
有価証券	70,811	70,779	△ 32
負債の部合計	**85,659**	**85,782**	**+ 123**
保険契約準備金	79,851	79,807	△ 45
責任準備金	79,364	79,383	+ 19
(MVA残高)	11	21	+ 10
危険準備金	1,201	1,221	+ 20
純資産の部合計	**2,580**	**2,860**	**+ 280**
株主資本合計	2,901	3,034	+ 133
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	1,051	1,184	+ 133
その他有価証券評価差額金	△321	△174	+ 147

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む(特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用)

米プロテクティブ – 財務諸表(要約)[1]

損益計算書

(百万米ドル)	24/12期 1Q	25/12期 1Q	増減
経常収益	**3,953**	**2,525**	**△ 1,429**
保険料等収入	1,420	1,428	+ 9
資産運用収益	1,870	960	△ 911
その他経常収益	663	137	△ 527
経常費用	**3,784**	**2,422**	**△ 1,361**
保険金等支払金	1,460	1,406	△ 55
責任準備金等繰入額	1,816	254	△ 1,562
資産運用費用	113	305	+ 192
事業費	318	342	+ 24
その他経常費用	76	116	+ 39
経常利益（△は損失）	**170**	**103**	**△ 67**
特別利益	-	-	-
特別損失	0	0	+ 0
法人税等合計	32	14	△ 19
四半期純利益（△は損失）	**137**	**88**	**△ 49**

貸借対照表

(百万米ドル)	24/12末	25/3末	増減
資産の部合計	**124,479**	**124,725**	**+ 246**
現預金	640	1,180	+ 540
有価証券	80,795	81,403	+ 609
貸付金	14,062	14,098	+ 36
有形固定資産	206	202	△ 3
無形固定資産	4,155	4,076	△ 80
のれん	1,197	1,197	+ 0
その他の無形固定資産	2,916	2,836	△ 80
再保険貸	12,662	12,251	△ 411
負債の部合計	**120,734**	**120,702**	**△ 32**
保険契約準備金	112,678	113,009	+ 331
再保険借	487	487	+ 0
短期社債	265	404	+ 140
社債	1,637	1,636	△ 1
その他負債	5,619	5,117	△ 502
純資産の部合計	**3,744**	**4,022**	**+ 278**
株主資本合計	8,522	8,429	△ 93
その他の包括利益累計額合計	△4,778	△4,407	+ 371

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

豪TAL – 財務諸表(要約)[1]

損益計算書

（百万豪ドル）	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
経常収益	**2,126**	**2,186**	**＋60**
保険料等収入	2,000	1,956	△44
保険料	1,576	1,565	△11
再保険収入	425	392	△33
資産運用収益	22	224	＋203
その他経常収益	105	5	△99
経常費用	**1,969**	**2,031**	**＋63**
保険金等支払金	1,522	1,532	**＋10**
保険金	1,042	1,189	＋147
再保険料	480	343	△137
責任準備金等繰入額	-	142	＋142
資産運用費用	15	13	△3
事業費	428	340	△88
その他経常費用	3	4	＋1
経常利益（△は損失）	**158**	**155**	**△3**
特別損益（△は損失）	-	-	-
法人税等合計	43	55	＋12
四半期純利益（△は損失）	**115**	**100**	**△15**
基礎的収益力	114	92	△22

貸借対照表

（百万豪ドル）	25/3末	25/6末	増減
資産の部合計	**18,429**	**18,529**	**＋100**
現預金	1,629	960	△669
買現先勘定	-	-	-
有価証券	9,895	9,890	△5
有形固定資産	159	158	△1
無形固定資産	786	786	-
のれん	786	786	-
その他資産	4,803	5,633	＋830
繰延税金資産	1,157	1,102	△55
負債の部合計	**15,989**	**15,989**	**＋0**
保険契約準備金	13,829	13,900	＋72
その他負債	2,160	2,089	△71
純資産の部合計	**2,440**	**2,540**	**＋100**
株主資本合計	2,440	2,540	＋100
資本金	3,056	3,056	-
利益剰余金	△615	△515	＋100

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)[1]

損益計算書

（十億越ドン）	24/12期 1Q	25/12期 1Q	増減
経常収益	**5,619**	**5,199**	**△ 420**
保険料等収入	4,543	4,376	△ 167
資産運用収益	1,066	822	△ 244
その他経常収益	10	0	△ 10
経常費用	**4,901**	**4,552**	**△ 350**
保険金等支払金	1,211	1,351	+ 140
責任準備金等繰入額	1,962	1,758	△ 204
資産運用費用	-	34	+ 34
事業費	1,702	1,381	△ 321
その他経常費用	26	27	+ 1
経常利益（△は損失）	**718**	**647**	**△ 71**
特別利益	0	1	+ 1
特別損失	0	3	+ 3
法人税等合計	144	128	△ 16
四半期純利益（△は損失）	**574**	**516**	**△ 58**

貸借対照表

（十億越ドン）	24/12末	25/3末	増減
資産の部合計	**75,203**	**77,207**	**+ 2,003**
現預金	15,668	17,901	+ 2,232
有価証券	47,914	48,228	+ 315
貸付金	2,023	2,087	+ 65
有形固定資産	152	140	△ 12
無形固定資産	51	46	△ 5
再保険貸	-	-	-
負債の部合計	**53,792**	**55,279**	**+ 1,487**
保険契約準備金	51,586	53,344	+ 1,758
再保険借	70	88	+ 18
その他負債	2,133	1,843	△ 289
純資産の部合計	**21,411**	**21,928**	**+ 516**
株主資本合計	21,411	21,928	+ 516

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

主要子会社別損益計算書(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減	24/12期 1Q	25/12期 1Q	増減	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減	24/12期 1Q	25/12期 1Q	増減	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
経常収益	**10,520**	**10,182**	**△ 339**	**12,500**	**6,972**	**△ 5,528**	**417**	**384**	**△ 33**	**5,986**	**3,775**	**△ 2,211**	**2,275**	**2,066**	**△ 209**	**343**	**304**	**△ 39**	**29,953**	**22,941**	**△ 7,012**
保険料等収入	5,687	5,569	△ 119	8,677	6,183	△ 2,494	334	354	+ 20	2,149	2,136	△ 14	2,140	1,849	△ 291	277	256	△ 22	18,286	15,885	△ 2,401
資産運用収益	3,760	3,138	△ 623	3,809	726	△ 3,084	2	3	+ 1	2,832	1,435	△ 1,397	23	212	+ 189	65	48	△ 17	10,167	5,799	△ 4,368
利息・配当金等収入	1,960	1,779	△ 180	536	484	△ 52	2	3	+ 1	1,394	1,432	+ 38	9	8	△ 1	41	48	+ 7	3,956	3,751	△ 205
有価証券売却益	1,290	1,056	△ 234	2	1	△ 1	-	-	-	1	2	+ 1	-	-	-	-	-	-	1,292	1,058	△ 234
金融派生商品収益	-	-	-	123	239	+ 117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	+ 19
為替差益	228	-	△ 228	2,993	-	△ 2,993	-	-	-	0	0	+ 0	-	-	-	0	0	+ 0	3,239	-	△ 3,239
特別勘定資産運用益	174	256	+ 82	54	-	△ 54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	228	249	+ 21
その他経常収益	1,073	1,476	+ 403	14	64	+ 50	81	27	△ 54	1,004	204	△ 800	112	5	△ 107	1	0	△1	1,500	1,257	△ 243
経常費用	**9,093**	**9,396**	**+ 303**	**12,383**	**6,768**	**△ 5,615**	**425**	**399**	**△ 26**	**5,729**	**3,621**	**△ 2,107**	**2,106**	**1,919**	**△ 187**	**299**	**266**	**△ 33**	**27,868**	**21,980**	**△ 5,888**
保険金等支払金	6,040	6,428	+ 387	9,592	5,302	△ 4,291	277	257	△ 20	2,211	2,102	△ 109	1,629	1,448	△ 181	74	79	+ 5	17,457	13,979	△ 3,478
責任準備金等繰入額	21	22	+ 1	2,307	19	△ 2,288	49	36	△ 14	2,749	380	△ 2,370	-	134	+ 134	120	103	△ 17	5,426	2,146	△ 3,280
資産運用費用	1,437	1,337	△ 100	201	1,220	+ 1,019	0	0	△ 0	171	456	+ 285	16	12	△ 4	-	2	+ 2	1,714	2,538	+ 824
有価証券売却損	795	731	△ 64	197	11	△ 186	-	-	-	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	992	743	△ 249
有価証券評価損	7	3	△ 5	-	-	-	-	-	-	14	14	△ 1	-	-	-	-	-	-	22	17	△ 5
金融派生商品費用	326	156	△ 170	-	-	-	-	-	-	39	93	+ 54	-	-	-	-	-	-	242	-	△ 242
為替差損	-	84	+ 84	-	1,186	+ 1,186	-	-	-	-	-	-	-	0	+ 0	-	-	-	-	1,273	+ 1,273
特別勘定資産運用損	-	-	-	-	7	+ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業費	996	1,011	+ 15	233	183	△ 49	90	95	+ 6	482	511	+ 29	458	321	△ 137	104	81	△ 23	2,476	2,408	△ 67
経常利益（△は損失）	**1,427**	**786**	**△ 642**	**117**	**204**	**+ 87**	**△8**	**△15**	**△ 7**	**257**	**153**	**△ 104**	**169**	**146**	**△ 22**	**44**	**38**	**△ 6**	**2,085**	**961**	**△ 1,124**
特別利益	12	8	△ 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	+ 0	12	10	△ 2
特別損失	75	43	△ 32	17	15	△ 2	0	0	+ 0	0	0	+ 0	-	-	-	0	0	+ 0	92	59	△ 33
契約者配当準備金繰入額	210	230	+ 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210	230	+ 19
税金等調整前当期純利益	**1,155**	**521**	**△ 634**	**101**	**189**	**+ 88**	**△8**	**△15**	**△ 7**	**257**	**153**	**△ 104**	**169**	**146**	**△ 22**	**44**	**38**	**△ 6**	**1,795**	**682**	**△ 1,113**
法人税等合計	328	138	△ 190	30	56	+ 26	△2	△4	△ 2	49	21	△ 28	46	52	+ 6	9	8	△ 1	442	250	△ 192
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益（△は損失）	**827**	**383**	**△ 444**	**70**	**133**	**+ 63**	**△6**	**△11**	**△ 5**	**208**	**132**	**△ 76**	**123**	**95**	**△ 28**	**35**	**30**	**△ 5**	**1,352**	**432**	**△ 921**

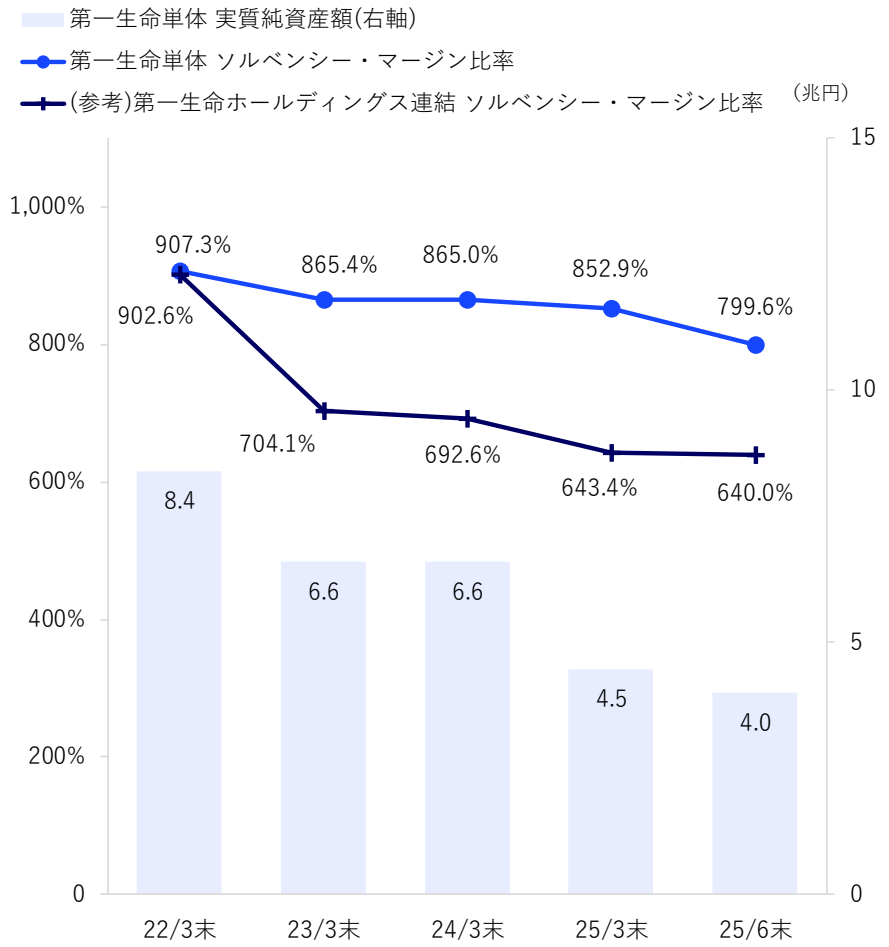
主要子会社別貸借対照表(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	25/3末	25/6末	増減	25/3末	25/6末	増減	25/3末	25/6末	増減	24/12末	25/3末	増減	25/3末	25/6末	増減	24/12末	25/3末	増減	25/3末	25/6末	増減
資産の部合計	**351,368**	**349,610**	**△ 1,758**	**88,239**	**88,642**	**+ 403**	**3,496**	**3,489**	**△ 6**	**196,900**	**186,488**	**△ 10,412**	**17,318**	**17,510**	**+ 193**	**4,667**	**4,511**	**△ 156**	**695,930**	**685,887**	**△ 10,043**
現預金・コール	7,734	5,990	△ 1,744	5,399	4,676	△ 723	904	800	△ 104	1,012	1,764	+ 752	1,530	907	△ 623	972	1,046	+ 74	24,557	23,630	△ 928
買入金銭債権	1,919	1,948	+ 30	153	146	△ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,072	2,094	+ 22
有価証券	287,295	287,988	+ 693	70,811	70,779	△ 32	1,878	1,958	+ 81	127,801	121,714	△ 6,087	9,299	9,346	+ 48	2,974	2,818	△ 156	530,339	525,776	△ 4,563
貸付金	34,230	33,806	△ 424	-	-	-	18	16	△ 2	22,243	21,079	△ 1,164	-	-	-	126	122	△ 4	51,309	49,716	△ 1,593
有形固定資産	12,196	12,328	+ 132	9	9	△ 0	3	3	△ 0	325	302	△ 23	149	149	+ 0	9	8	△ 1	12,732	12,840	+ 108
無形固定資産	1,197	1,191	△ 6	165	164	△ 1	112	113	+ 2	6,573	6,094	△ 479	739	743	+ 4	3	3	△ 0	11,073	10,552	△ 520
繰延税金資産	-	-	-	592	550	△ 42	22	22	△ 1	605	452	△ 152	1,087	1,042	△ 46	5	5	△ 0	1,710	1,511	△ 199
負債の部合計	**327,899**	**327,115**	**△ 784**	**85,659**	**85,782**	**+ 123**	**3,201**	**3,205**	**+ 4**	**190,977**	**180,474**	**△ 10,504**	**15,025**	**15,110**	**+ 85**	**3,338**	**3,230**	**△ 108**	**661,233**	**650,072**	**△ 11,161**
保険契約準備金	288,910	287,688	△ 1,222	79,851	79,807	△ 45	3,103	3,114	+ 11	178,234	168,971	△ 9,263	12,995	13,136	+ 141	3,201	3,117	△ 85	595,662	585,251	△ 10,411
責任準備金	282,777	281,912	△ 865	79,364	79,383	+ 19	2,829	2,865	+ 36	176,785	167,408	△ 9,377	3,084	3,075	△ 9	3,119	3,037	△ 82	577,019	566,843	△ 10,175
短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	419	605	+ 186	-	-	-	-	-	-	419	605	+ 186
社債	5,768	5,768	-	-	-	-	-	-	-	2,589	2,446	△ 143	-	-	-	-	-	-	11,531	11,389	△ 142
その他負債	25,680	25,841	+ 161	2,943	2,882	△ 61	60	55	△ 6	8,888	7,651	△ 1,237	2,030	1,974	△ 56	132	108	△ 25	43,795	42,461	△ 1,335
退職給付に係る負債	3,252	3,172	△ 80	-	-	-	-	-	-	77	72	△ 6	-	-	-	0	0	△ 0	1,579	1,570	△ 9
価格変動準備金	2,885	2,915	+ 30	537	552	+ 15	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,422	3,467	+ 45
繰延税金負債	571	1,012	+ 441	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	977	1,462	+ 485
純資産の部合計	**23,468**	**22,495**	**△ 973**	**2,580**	**2,860**	**+ 280**	**295**	**284**	**△ 11**	**5,923**	**6,014**	**+ 92**	**2,293**	**2,401**	**+ 108**	**1,329**	**1,281**	**△ 48**	**34,697**	**35,815**	**+ 1,117**
株主資本合計	5,812	3,640	△ 2,172	2,901	3,034	+ 133	295	285	△ 11	10,210	10,069	△ 141	1,926	2,021	+ 95	1,129	1,159	+ 30	20,146	19,673	△ 473
その他の包括利益累計額合計	17,656	18,855	+ 1,199	△321	△174	+ 147	△1	△0	+ 0	△4,287	△4,054	+ 233	367	380	+ 13	200	122	△ 78	14,548	16,139	+ 1,591
その他有価証券評価差額金	18,426	19,428	+ 1,002	△321	△174	+ 147	△1	△0	+ 0	△7,569	△6,579	+ 990	-	-	-	-	-	-	10,545	12,673	+ 2,128
土地再評価差額金	490	521	+ 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	490	521	+ 31

第一生命グループ－連結ソルベンシー・マージン比率

（億円）		25/3末	25/6末	増減
ソルベンシー・マージン総額（A）		**63,628**	**68,043**	**＋4,415**
資本金等(1)		9,965	10,689	＋725
価格変動準備金		3,422	3,467	＋45
危険準備金		6,799	6,799	＋0
異常危険準備金		73	73	△1
一般貸倒引当金		20	18	△2
（その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)）×90%（マイナスの場合100%）		13,418	16,157	＋2,739
土地の含み損益×85%（マイナスの場合100%）		4,542	4,559	＋18
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)		1,782	1,709	△73
全期チルメル式責任準備金相当額超過額		23,563	23,512	△51
負債性資本調達手段等		11,318	11,318	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入され		△7,265	△6,495	＋770
少額短期保険業者に係るマージン総額		0	0	-
控除項目		△4,683	△4,863	△180
その他		675	1,101	＋426
リスクの合計額（B） $\sqrt{[\{\sqrt{(R_1^2+R_5^2)}+R_8+R_9\}^2+(R_2+R_3+R_7)^2]}+R_4+R_6$		**19,777**	**21,262**	**＋1,485**
保険リスク相当額	R_1	1,713	1,663	△50
一般保険リスク相当額	R_5	278	270	△8
巨大災害リスク相当額	R_6	21	20	△1
第三分野保険の保険リスク相当額	R_8	1,792	1,820	＋28
少額短期保険業者の保険リスク相当額	R_9	0	0	-
予定利率リスク相当額	R_2	2,091	2,079	△12
最低保証リスク相当額	R_7(2)	888	833	△55
資産運用リスク相当額	R_3	15,996	17,547	＋1,551
経営管理リスク相当額	R_4	456	485	＋29
ソルベンシー・マージン比率　（A）／｛（1/2）×（B）｝		**643.4%**	**640.0%**	**△3.4%pt**

ソルベンシー・マージン比率及び実質純資産額



(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く
(2) 標準的方法を用いて算出

ESGスコアおよび外部評価

Member of
Dow Jones
Sustainability Indices
Powered by the S&P Global CSA

SCORE 73/100 (2024年度)
アジアパシフィックインデックス
構成銘柄

MSCI

格付 AA （2024年度）

CDP

格付　A－ （2024年度）
FTSE4Good Index Series構成銘柄

MORNINGSTAR | SUSTAINALYTICS

ESG Risk Rating
Medium Risk（2025年3月末）

FTSE
RUSSELL
An LSEG Business

3.6/5 （2024年度）
FTSE4Good Index Series構成銘柄

今後のIRイベント（予定）

当社主催イベント

	イベント	主な登壇者		開催方式
2025年 9月	Special IR Meeting w/CFOs	執行役員 G-CFO PLC CFO TAL CFO	西村 泰介 Paul Wells David Lees	オンライン
2025年 10月	Special IR Meeting w/社外取締役	社外取締役 社外取締役（監査等委員）	石井 一郎 永瀬 悟	オンライン
2025年 11月	決算経営説明会	代表取締役社長 G-CEO	菊田 徹也	オンライン
2026年 1月	事業戦略説明会 （国内保障事業、資産形成・承継事業）	国内保障事業オーナー 資産形成承継事業オーナー	甲斐 講平 飯田 貴史	オンライン

その他イベント

		主な登壇者	
2025年 9月	IRカンファレンス （BofA証券）	執行役員 G-CFO	西村 泰介
2025年 9月	IRカンファレンス （みずほ証券）	執行役員 G-CFO	西村 泰介

本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット　IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。